令和４年度
野鳥モニターによる
足立区野鳥調査報告書

コアジサシ
令和４年５月１９日　荒川（小台）にて撮影

足立区　環境部　環境政策課

【表紙写真】コアジサシ　　提供：鈴木　清文 氏
令和４年５月１９日　荒川（小台）にて撮影

【裏表紙写真】右上：モズ　　提供：酒井　隆行 氏
令和５年１月１１日　舎人公園にて撮影

右中：ヒクイナ　提供：渡辺　浩 氏
令和５年２月５日　舎人公園にて撮影

左上：コチドリ　提供：上田　智子 氏
令和５年６月１０日　中川（中川公園野球場寄り）にて撮影

左下：クイナ　　提供：渡辺　浩 氏
令和５年１月１１日　舎人公園にて撮影

足立区では、平成４年度から野鳥モニターの皆様のご協力のもと、区内で野鳥の生息調査を行っております。

令和４年度は、４０人の野鳥モニターが区内４０地域で調査を行い、７１種、延べ２６，３４２羽の野鳥を確認しました。

昨年度と比べると、大きな変化は見られませんが、平成３０年度以前と比べると、観察個体数は減少傾向にあることが分かります。

区は、一定の方法の調査を長く続けていくことで、野鳥を通して自然環境の変遷を感じ、私たちが身の回りの自然環境とどう関わっていくべきかを考えていくきっかけにしたいと考えています。

最後に、野鳥モニターの皆様のご協力に感謝し、この場を借りて心からお礼を申し上げます。

令和５年１０月　足立区 環境部 環境政策課

～ 目 次 ～

Ⅰ　調査概要 …… 1

Ⅱ　調査結果

1　年間確認種数と個体数 …… 4

2　区内で繁殖行動が確認された野鳥 …… 6

3　調査開始以来、初めて確認された野鳥 …… 7

4　調査月別確認種数と確認個体数 …… 8

5　確認個体数ベスト 10 及び経年変化 …… 9

Ⅲ　令和４年度野鳥モニターによる観察・繁殖行動記録 …… 14

資料編

資料１　令和４年度野鳥モニター名簿・担当地域 …… 74

資料２　調査月別確認種と個体数 …… 76

資料３　ブロック別確認種と個体数 …… 78

資料４～９　各調査月に確認された野鳥 …… 80

資料１０　年度別確認種及び個体数一覧 …… 86

資料１１　令和４年度野鳥モニター活動記録 …… 89

Ⅰ　調査概要

1　目的

「野鳥モニター」による定期的な野鳥生息状況調査を継続して実施することで、自然環境の変化を把握し、環境保全のための基礎資料とする。

調査結果は広報等を通じて区民に公開することにより、身近な野鳥に関心を持ち、自然環境を大切にする意識を育てる。

2　調査期間

令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

3　調査方法

（１）調査方法

調査地域をゆっくりと歩き（時速 2km 程度）ながら、観察された野鳥の種名と個体数を記録する。また、営巣や給餌等の特別な行動が観察された場合には、詳細を記録する。

（２）調査人数

野鳥モニター40 名による。

（３）調査項目

野外で観察されたすべての野鳥（外来種含む）の種名・個体数・営巣および給餌などの特別な行動。

（４）調査日時

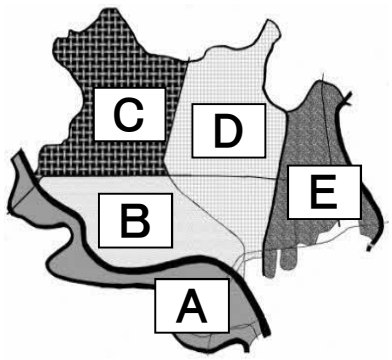
毎奇数月で各モニターが任意に選んだ１日のうち、午前６時から午前 10 時までの間の２時間程度（調査回数は各地域とも年６回）。

4　調査地域

区内で野鳥が多く観察される地域、および荒川両岸の河川敷について、Ａ～Ｅの5ブロックに分け、全体で40地域を調査地域として設定している。

ただし、7月にＢブロックのうち、一地点が調査できなかったため、7月調査のみ39地域で実施した。

ブロック	番号	地域
Ａ	1	小台全域（河川敷含む）
	2	新田全域（荒川右岸河川敷含む）
	3	千住曙町、千住関屋町、千住東一・二丁目、千住仲町、日光街道以東の千住河原町及び千住橋戸町
	4	千住五丁目、日ノ出町全域（河川敷含む）
	5	千住桜木一丁目、千住緑町全域（隅田川含む）、日光街道以西の千住河原町及び千住橋戸町、千住宮元町
	6	千住元町（荒川河川敷除く）、千住桜木二丁目
	7	西新井橋～千住新橋（荒川右岸河川敷）
	8	宮城全域（河川敷含む）
	9	柳原一・二丁目（荒川右岸河川敷含む）
Ｂ	10	扇大橋～西新井橋（荒川左岸河川敷）
	11	興野二丁目、扇三丁目
	12	熊之木～江北橋（荒川左岸河川敷）
	13	鹿浜橋～熊之木（荒川左岸河川敷）
	14	関原二・三丁目、梅田五・八丁目、西新井栄町一丁目
	15	千住新橋～東武線鉄橋南（荒川左岸河川敷）
	16	西新井橋～千住新橋（荒川左岸河川敷）
	17	江北橋～扇大橋（荒川左岸河川敷）



【調査地域】

Ａブロック　　9地域
Ｂブロック　　8地域
Ｃブロック　　5地域
Ｄブロック　　8地域
Ｅブロック　10地域

計　40地域

ブロック	番号	地域
C	18	都市農業公園（新芝川含む）、芝川水門～鹿浜橋（荒川左岸河川敷）
	19	舎人一・二丁目（隣接する見沼代親水公園含む）
	20	舎人公園
	21	舎人三～六丁目（毛長川含む）、古千谷本町三・四丁目
	22	西竹の塚二丁目、伊興本町一・二丁目、東伊興二・三丁目（毛長川含む）
D	23	梅島一～三丁目
	24	綾瀬川土手、花畑七・八丁目
	25	島根全域
	26	西綾瀬全域
	27	西保木間一～三丁目
	28	花畑三～五丁目
	29	保木間一～三丁目
	30	保木間四・五丁目
E	31	大谷田一丁目
	32	大谷田二（中川含む）～五丁目
	33	加平一～三丁目、しょうぶ沼公園
	34	佐野一丁目、六木二丁目（中川含む）
	35	佐野二丁目、辰沼全域、六木一丁目
	36	神明一～三丁目、六木三・四丁目（垳川、中川含む）
	37	神明南一・二丁目、北加平町
	38	東和全域・谷中公園
	39	中川五丁目（中川右岸区境まで含む）
	40	東綾瀬公園

令和4年度までのモニター人数と調査地域数は以下のとおりである。

《野鳥モニター人数・調査地域数（平成4年度～令和4年度）》

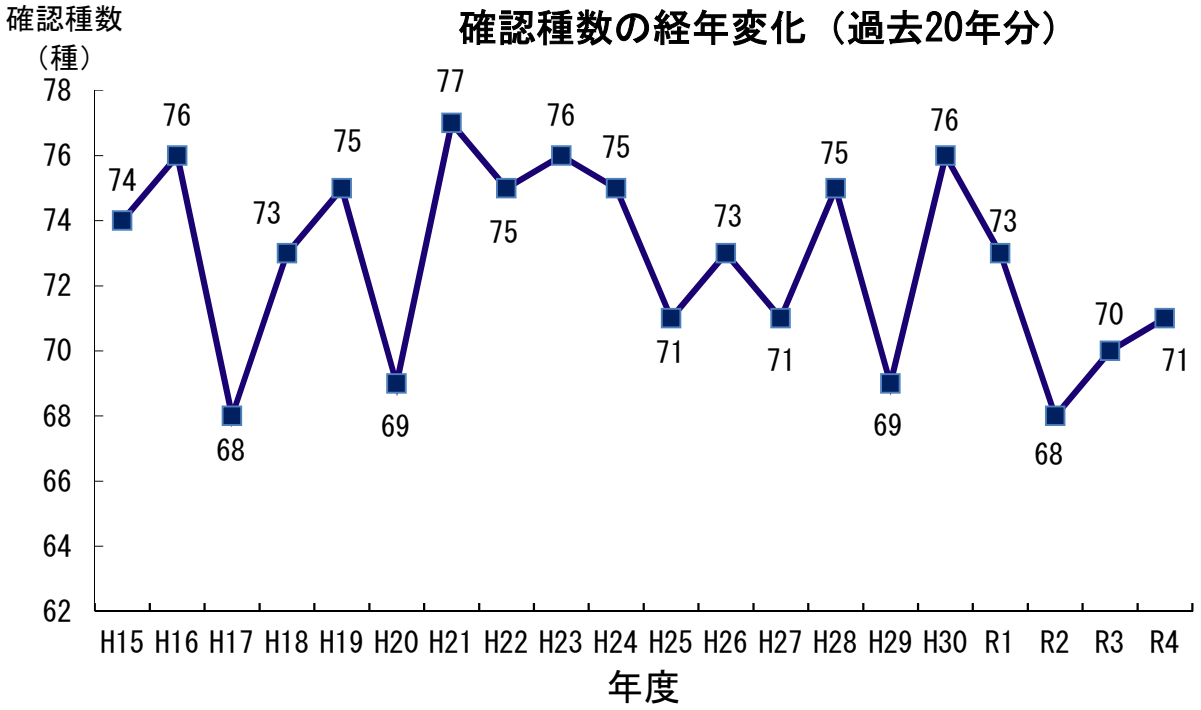
年度	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
モニター人数	23	36	36	31	27	30	29	32	31	33	34	36	33	35	36	37
調査地域数	23	36	36	36	32	35	34	37	38	39	40	40	38	40	39	39

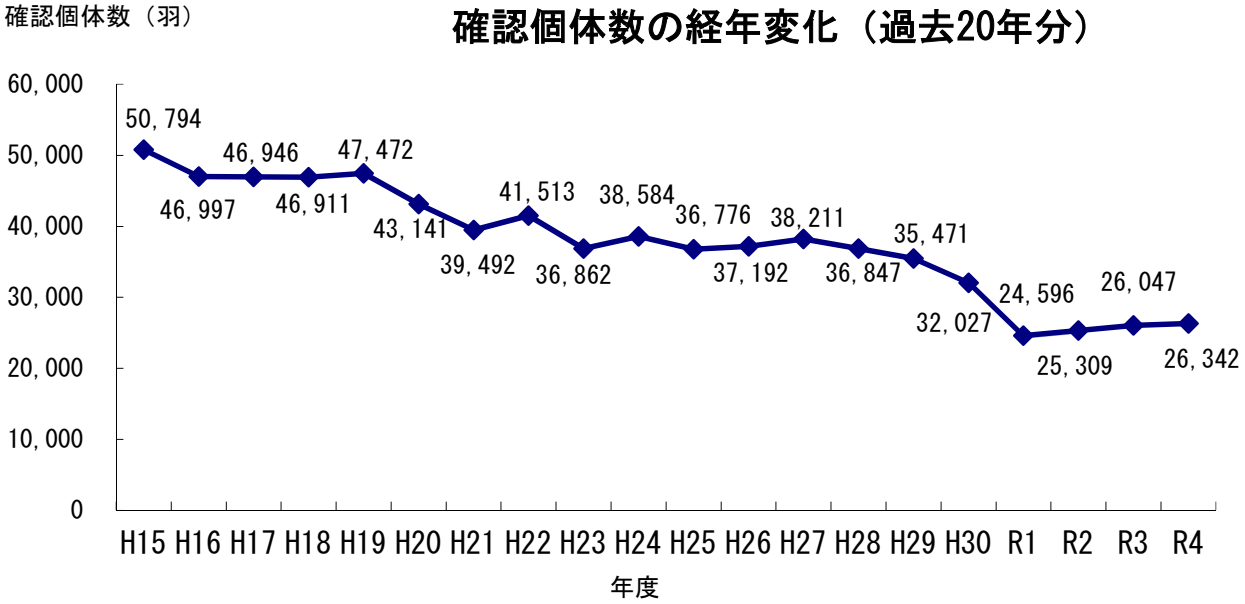
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
モニター人数	34	36	38	36	40	40	38	40	40	40	39	40	40	40	40	
調査地域数	39	39	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	

Ⅱ 調査結果

1 年間確認種数と個体数

令和4年度の調査で確認された野鳥は、71種、延べ26,342羽であった。





★　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度では3月分調査が、令和2年度は5月分調査が中止となり、年5回の調査となっていたが、令和3年度からは通常通り年6回の調査を行った。
　ただし、令和4年度は、7月にＢブロックのうち、一地点が調査できなかったため、7月調査のみ39地域で実施した。

調査結果　（※並び順は「日本鳥類目録改訂第7版」に準ずる）

NO	目名	科名	種名	合計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ★1	454
2			マガモ	29
3			カルガモ★1	711
4			オナガガモ★1	33
5			コガモ	95
6			ホシハジロ	230
7			キンクロハジロ	241
8			スズガモ	23
9	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	41
10			カンムリカイツブリ	31
11			ハジロカイツブリ	1
12	ハト	ハト	キジバト	718
13	カツオドリ	ウ	カワウ★1	2,183
14	ペリカン	サギ	アオサギ	95
15			ダイサギ	54
16			チュウサギ	3
17			コサギ	37
18	ツル	クイナ	バン★2	10
19			オオバン★2	723
20	チドリ	チドリ	コチドリ	5
21			メダイチドリ	3
22		シギ	チュウシャクシギ	12
23			キアシシギ	27
24			イソシギ	51
25			キョウジョシギ	3
26			ハマシギ	8
27		カモメ	ユリカモメ★2	163
28			ウミネコ★2	14
29			カモメ	6
30			セグロカモメ★2	53
31			オオセグロカモメ	1
32			コアジサシ	36
33	タカ	タカ	トビ	20
34			ツミ	8
35			オオタカ	3
36	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	7
37	キツツキ	キツツキ	コゲラ	14
38	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	15
39			ハヤブサ	1
40	スズメ	モズ	モズ	51
41		カラス	オナガ★3	728
42			ハシボソガラス★3	1,022
43			ハシブトガラス★3	922
44		シジュウカラ	シジュウカラ	512
45	スズメ	ヒバリ	ヒバリ★3	8
46		ツバメ	ツバメ★4	335
47			イワツバメ	9
48		ヒヨドリ	ヒヨドリ★4	2,607
49		ウグイス	ウグイス	20
50		エナガ	エナガ	11
51		メジロ	メジロ	315
52		ヨシキリ	オオヨシキリ★3	25
53		セッカ	セッカ★3	19
54		ムクドリ	ムクドリ★4	6,224
55		ヒタキ	シロハラ	4
56			アカハラ	1
57			ツグミ★4	324
58			ジョウビタキ	24
59			イソヒヨドリ	2
60		スズメ	スズメ★4	5,752
61		セキレイ	ハクセキレイ	518
62			セグロセキレイ	3
63			タヒバリ	90
64		アトリ	カワラヒワ★4	352
65			マヒワ	5
66			ベニマシコ	1
67			シメ	1
68		ホオジロ	ホオジロ	7
69			ホオアカ	1
70			アオジ	28
71			オオジュリン	78
種名特定できず			カモ科sp.	57
			シギ科sp.	8
			カモメ科sp.	68
			カラス科sp.	44
			ヨシキリ科sp.	1
			セキレイ科sp.	3
確認種個体数合計（羽）				26,342

※　sp.…種名まで特定できなかったもの
※　★印のある種は、P10からP13に個体数の経年変化のグラフを掲載した。（★1…P10　★2…P11　★3…P12　★4…P13）

（参考）交雑交配種	アイガモ	235
（参考）かごぬけ	ドバト	5,652
	ワカケホンセイインコ	81
	セキセイインコ	1

2　区内で繁殖行動が確認された野鳥

令和4年度にさえずり・営巣・抱卵・雛・幼鳥等の観察によって繁殖行動が確認されたのは、18種であった（※交雑交配種、かごぬけは除く）。

《区内で繁殖行動が確認された野鳥（年度別）》

No.	種名	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	アオサギ															○	○			
2	イソシギ						○													
3	イソヒヨドリ																		○	
4	イワツバメ		○	○	○	○	○	○												
5	オオヨシキリ	○		○	○	○	○				○						○	○	○	○
6	オナガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	カイツブリ						○						○		○	○	○★	○	●	○
8	カルガモ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
9	カワセミ							○								○				
10	カワラヒワ	○	○			○	○		●					●		○	○	●		○
11	キジバト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
12	コアジサシ	○		○							○			○				●		
13	ゴイサギ		○		○	○	○	○	●					●						
14	コゲラ					○			●											
15	コサギ		○				○	○												
16	コチドリ	○			○			○	○						○	○	○			
17	ササゴイ		○	○	○		○													
18	シジュウカラ	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○
19	スズメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	セッカ																			○
21	チョウゲンボウ	○		○		○												○	(○)	○
22	ツバメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	ツミ										○			○	○	○	○	○	○	○
24	ハクセキレイ	○		○	○	○	○				○			●				○	○	○
25	ハシブトガラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○★	○	○	○
26	ハシボソガラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
27	バン	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		●		○★	○★			
28	ヒバリ		○			○		○			○							○	○	○
29	ヒメアマツバメ			○	○															
30	ヒヨドリ	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○						○	○	○
31	ムクドリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	メジロ					○	○													
33	モズ														○	○				
	年度合計	17	17	18	18	20	21	17	15	9	15	8	10	15	13	16	16	18	16	18

参考《交雑交配種・かごぬけで区内で繁殖行動が確認された種（年度別）》

No.	種名	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	アイガモ																			○
2	ドバト																			○

※「繁殖行動の確認」とは、繁殖に伴う行動や状況等により、野鳥モニターが区内で繁殖行動をしたと判断したもの。

※　平成26年度までは調査日に限り確認された種を計上。（調査日以外を含めれば繁殖をしている種はもっと多いと考えられる）
　平成27年度報告書からは、調査日以外（過去含む）でも確認したものは掲載。

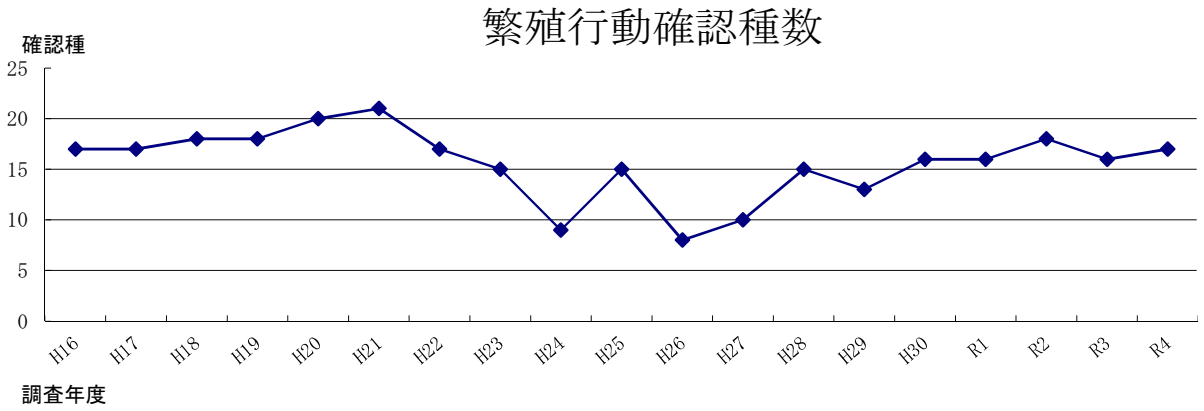
※　種名の網掛けは、令和4年度に繁殖行動が確認された種。

※　●＝幼鳥のみ

※　★＝ヒアリング調査によるため、観察記録に記載なし。

※（○）＝調査地域外で確認された種。数には含めないが、令和3年度より参考として掲載。

※　交雑交配種・かごぬけも令和4年度より、参考として掲載。



３　調査開始以来、初めて確認された野鳥

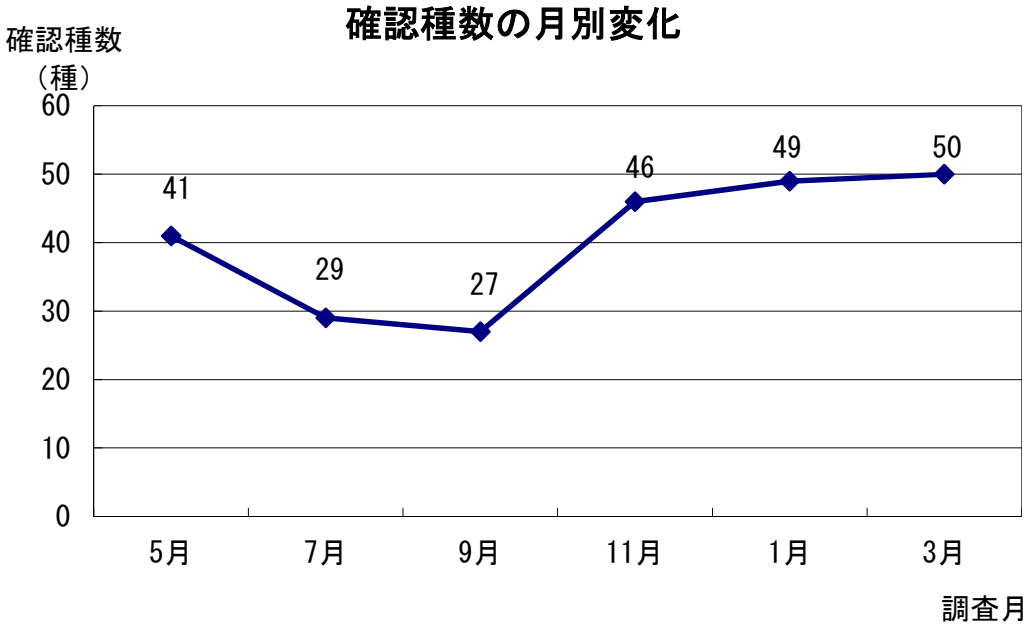
◎　キョウジョシギ（チドリ目シギ科）

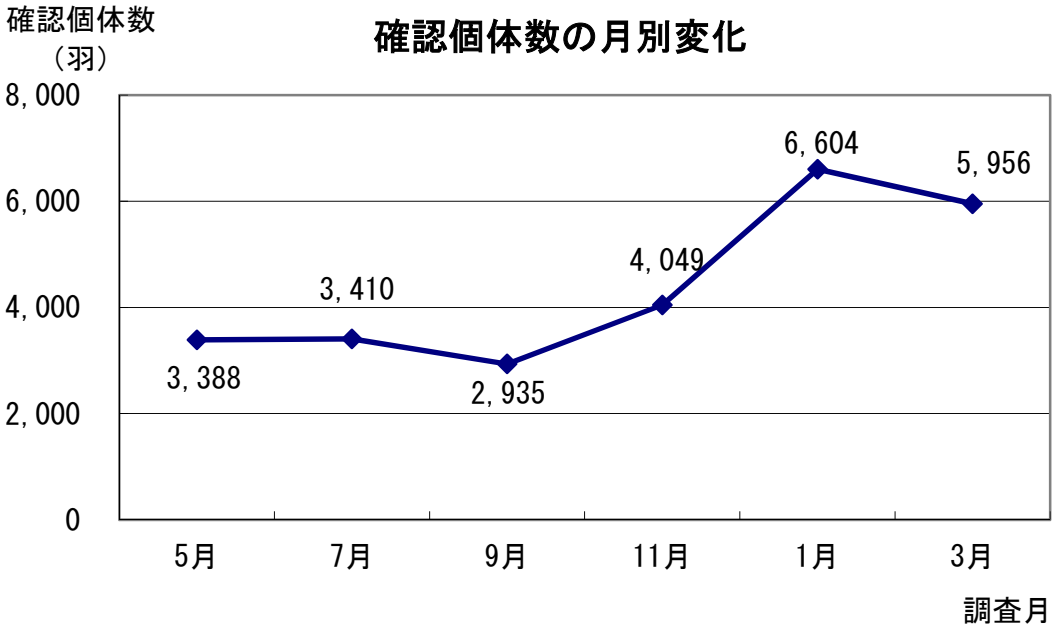
確認月　　：令和4年5月
地域　　：Ｂブロック
発見場所：川

　旅鳥として海岸、干潟、河口、河川、水田に渡来し、本州中部以南では少数が越冬する。

（文章引用：決定版日本の野鳥650　〈株〉平凡社）

４　調査月別確認種数と確認個体数





５　確認個体数ベスト10及び経年変化

（１）　調査月別　確認個体数ベスト10

順位	5月	7月	9月	11月	1月	3月	年間
1	ムクドリ 1,018	ムクドリ 1,197	スズメ 1,013	スズメ 825	カワウ 1,336	ムクドリ 1,117	ムクドリ 6,224
2	スズメ 1,015	スズメ 1,042	ムクドリ 893	ムクドリ 731	ムクドリ 1,268	スズメ 1,081	スズメ 5,752
3	ツバメ 171	ハシボソガラス 159	ハシボソガラス 153	ヒヨドリ 656	ヒヨドリ 903	ヒヨドリ 722	ヒヨドリ 2,607
4	ハシブトガラス 152	ツバメ 155	ハシブトガラス 148	ハシボソガラス 215	スズメ 776	カワウ 637	カワウ 2,036
5	オナガ 149	オナガ 146	ヒヨドリ 136	ヒドリガモ 178	オオバン 327	ツグミ 263	ハシボソガラス 1,022
6	ハシボソガラス 130	ハシブトガラス 114	オナガ 128	オオバン 154	ハシボソガラス 187	オオバン 241	ハシブトガラス 922
7	キジバト 108	カルガモ 109	キジバト 89	ハシブトガラス 148	ホシハジロ 170	ハシブトガラス 194	オオバン 722
8	ヒヨドリ 107	キジバト 105	カルガモ 83	ハクセキレイ 133	ハシブトガラス 166	ハシボソガラス 178	キジバト 718
9	カルガモ 103	ヒヨドリ 83	ハクセキレイ 82	ユリカモメ 100	キジバト 152	キジバト 168	オナガ 423
10	シジュウカラ 79	カワウ 63	シジュウカラ 66	キジバト 96	ヒドリガモ 146	メジロ 145	ツバメ 326

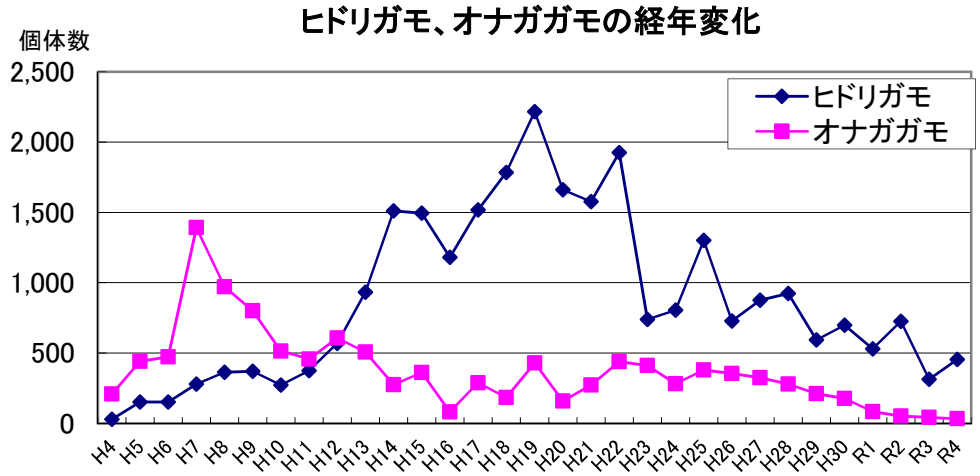
（２）年間の確認個体数ベスト10の経年変化

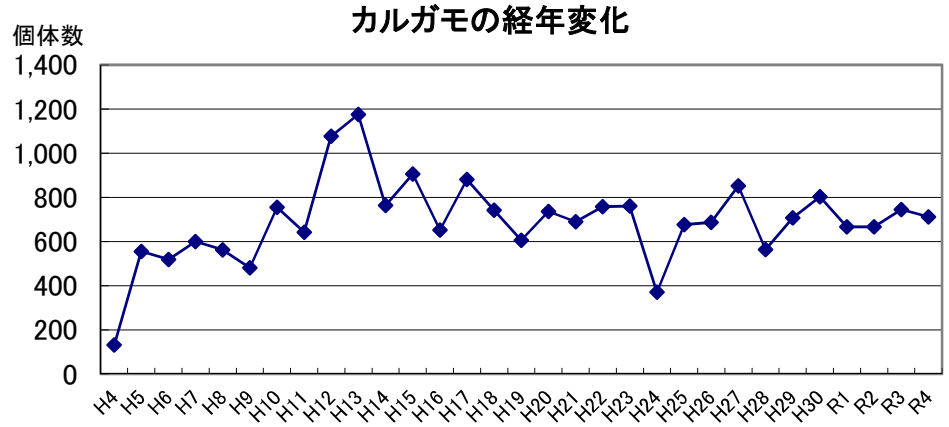
令和4年度の年間確認個体数ベスト10に入る種類の確認個体数の累計は、20,752羽で、全体(26,342羽)の約78%に相当する。

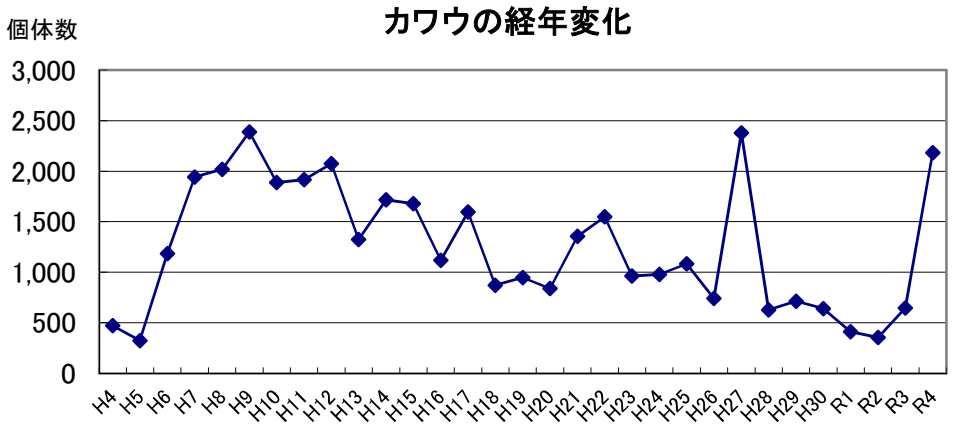
順位	種名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	ムクドリ	7,460	5,625	5,058	6,612	6,224
2	スズメ	9,853	7,697	7,542	7,046	5,752
3	ヒヨドリ	2,640	2,061	2,335	2,127	2,607
4	カワウ	639	413	356	647	2,036
5	ハシボソガラス	879	696	869	932	1,022
6	ハシブトガラス	1,274	849	926	1,042	922
7	オオバン	628	450	775	789	722
8	キジバト	746	569	593	765	718
9	オナガ	897	951	747	872	423
10	ツバメ	487	428	202	263	326
合計		25,503	19,739	19,403	21,095	20,752

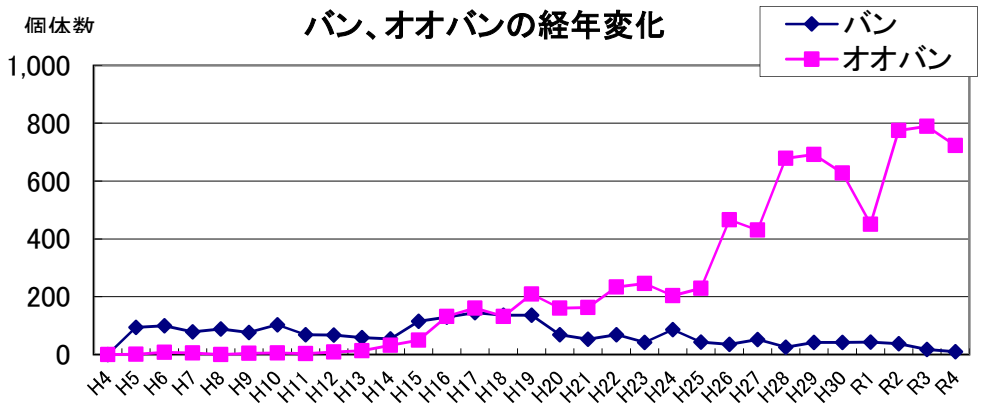
（３）主な種の経年変化

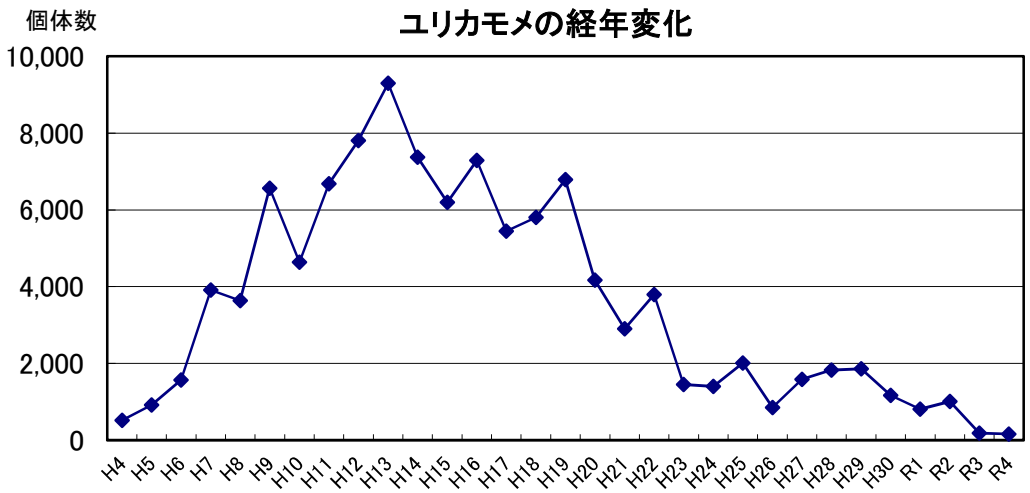
※　種の掲載順は「日本鳥類目録改訂第7版」を参考とした。

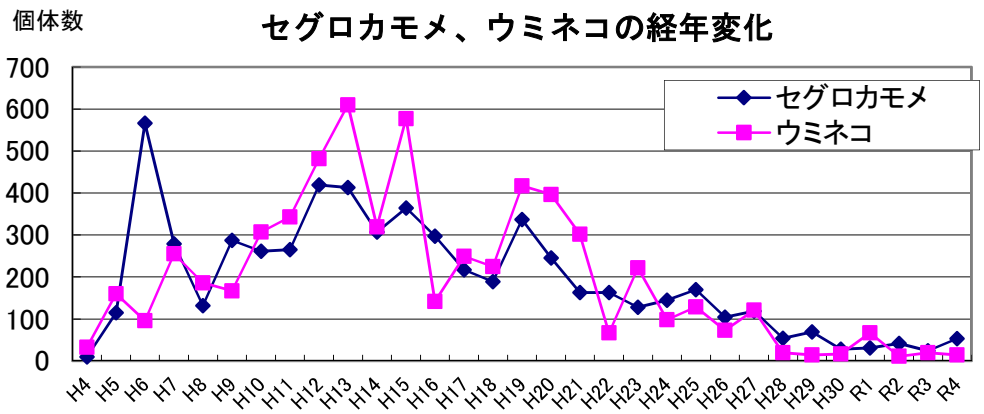


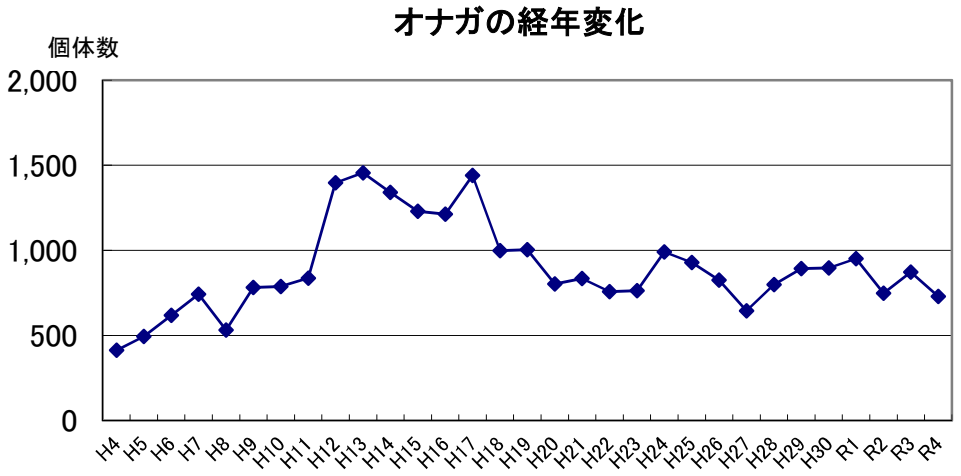


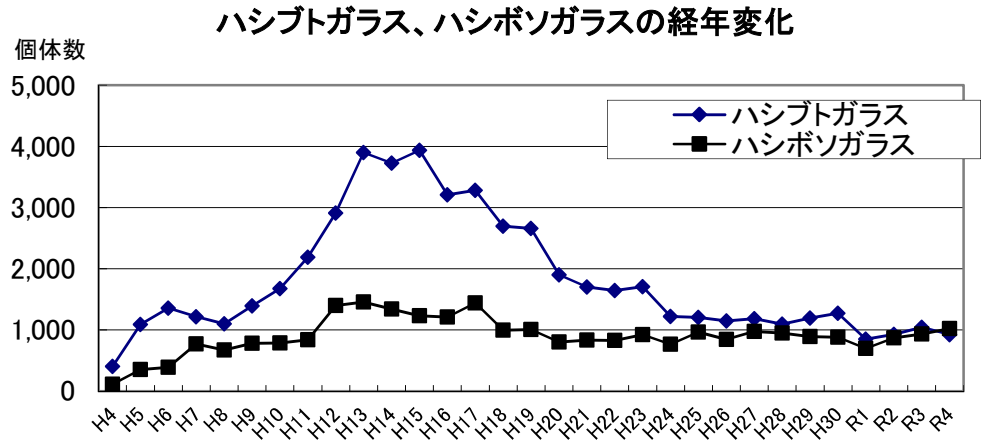


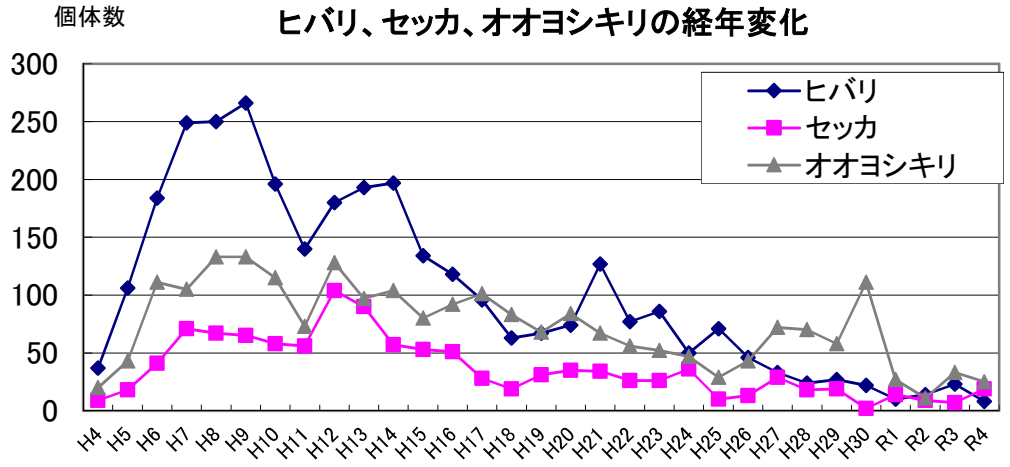

個体数
バン、オオバンの経年変化
バン
オオバン
1,000
800
600
400
200
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4

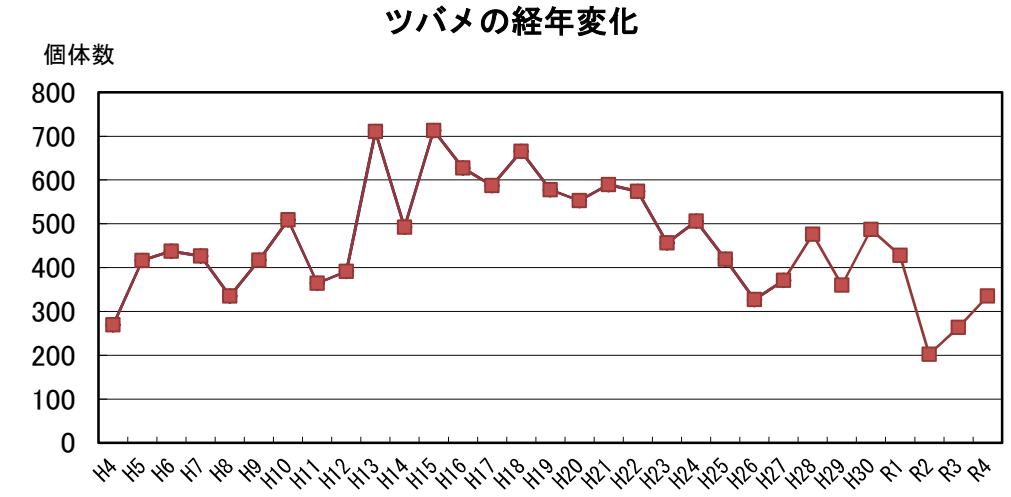

個体数
ユリカモメの経年変化
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4

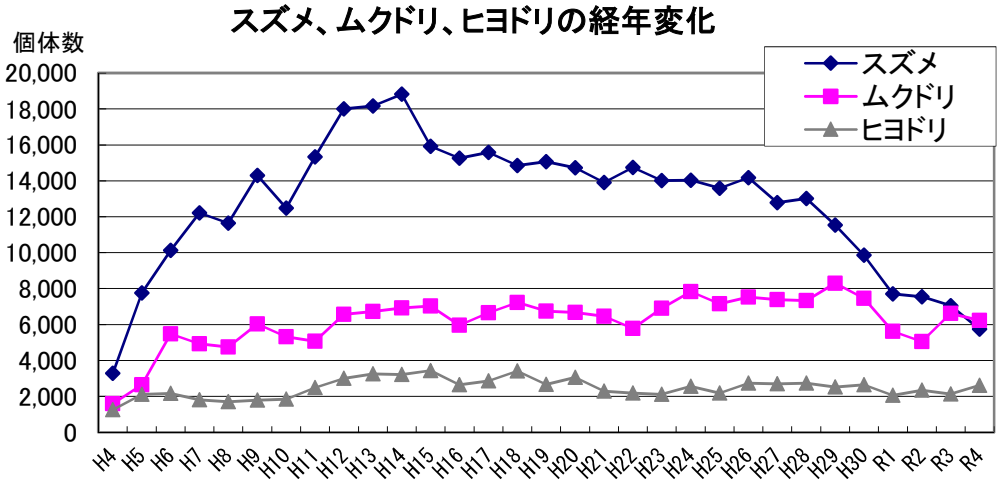

個体数
セグロカモメ、ウミネコの経年変化
セグロカモメ
ウミネコ
700
600
500
400
300
200
100
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4

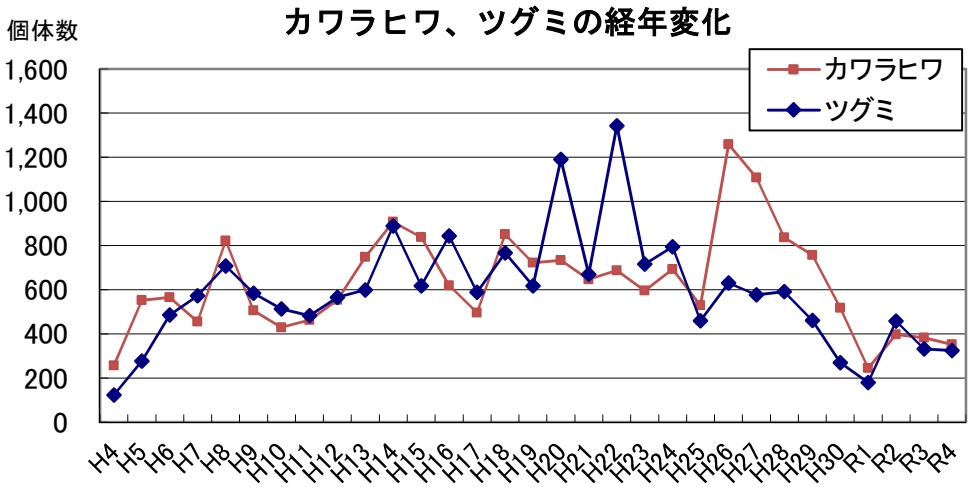

オナガの経年変化
個体数
2,000
1,500
1,000
500
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4


ハシブトガラス、ハシボソガラスの経年変化
個体数
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
ハシブトガラス
ハシボソガラス
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4


個体数
ヒバリ、セッカ、オオヨシキリの経年変化
300
250
200
150
100
50
0
ヒバリ
セッカ
オオヨシキリ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4


ツバメの経年変化
個体数
800
700
600
500
400
300
200
100
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4


スズメ、ムクドリ、ヒヨドリの経年変化
個体数
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
スズメ
ムクドリ
ヒヨドリ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4


カワラヒワ、ツグミの経年変化
個体数
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
カワラヒワ
ツグミ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4

Ⅲ
令和４年度
野鳥モニターによる
観察・繁殖行動記録

目次

令和４年４月繁殖行動確認 …… 15
令和４年５月観察記録 …… 16
令和４年５月繁殖行動確認 …… 22
令和４年６月繁殖行動確認 …… 31
令和４年７月観察記録 …… 33
令和４年７月繁殖行動確認 …… 38
令和４年８月繁殖行動確認 …… 43
令和４年９月観察記録 …… 44
令和４年９月繁殖行動確認 …… 50
令和４年 11 月観察記録 …… 52
令和５年１月観察記録 …… 58
令和５年１月繁殖行動確認 …… 64
令和５年３月観察記録 …… 65
令和５年３月繁殖行動確認 …… 71

令和４年４月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２	カイツブリ	舎人公園 大池	家族群 給餌	・親１羽に、雛４羽。 ・他にもう１組、雛３羽を見た日もあった。	Ｃブロック
１６	シジュウカラ	舎人公園	営巣 巣の出入り	・設置した巣箱１０カ所の№.１，５，６，７，８に、出入りする姿を見た。 ・この日以外にも見た。	
１８	ツバメ	新田地域 民家	営巣	・玄関に去年の巣が修復され、再利用されている。	Ａブロック
２５	ムクドリ	足立三丁目 民家	営巣	・シートのかかっている建築中の民家の、高い隙間から、枝を入れていた。	Ｄブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
1	ドバト	・曇。極端に鳥影は薄かった。ドバトすら、少ない集団しか見られなかった。	Ｂブロック
2	ヒヨドリ セッカ カワラヒワ	・風もない晴天。ゴールデンウイーク中の平日とはいえ、都市農業公園も人出少なく、観察には絶好。しかし、冬鳥が去った川や公園は種類も数も少なく、少し寂しい観察だった。 ・鳴き声では大きいヒヨドリの他には、セッカ、カワラヒワが目立った。	Ｃブロック
3	コアジサシ チュウシャクシギ	・荒川は満潮で、水面からかろうじて頭を出している杭の先に、コアジサシとチュウシャクシギがとまっていました。	Ａブロック
4		・天気に恵まれた一日でした。数は少ない観察となったことが気になります。	Ｅブロック
4	コチドリ チュウシャクシギ イソシギ キアシシギ メダイチドリ キョウジョシギ ウグイス	・西新井橋横の野球場に、コチドリが２羽いた。一緒に行動していたので、つがいと考えられる。この場所では初めて観察した。 ・西新井橋近くの川の中の杭に、チュウシャクシギ２羽と、イソシギ１羽がとまっていた。 ・西新井橋と扇大橋の中間位の川の中の杭に、チュウシャクシギ、キアシシギ、メダイチドリ、キョウジョシギがとまっていた。 ・ウグイスが、本木ワンド付近のアシ原から西側の野球場に移動しながらずっとさえずっていた。さえずりの間に谷渡りのような「ケキョ、ケキョ」という声をはさんでいた。	Ｂブロック
4		・新緑の中、驚くほど野鳥が少なかった。ほぼ毎回出会うカルガモさえ、会えなかった。	Ｅブロック
5	スズメ ツバメ	・午前６時４５分調査開始。まもなく神明南二丁目に、スズメ５羽確認。 ・午前７時１５分、雪見公園の西側工場の屋根に、スズメ４羽確認。 ・午前７時２５分、第十三中学校にスズメ５羽確認。 ・午前７時５０分、神明南一丁目個人宅車庫内のボール型電球にツバメの巣があり、下に糞受けの新聞が敷かれていた。家主の心遣いだ。近くの電線にツバメ１羽確認。 ・午前８時１０分、北加平町にスズメ４羽確認。 ・午前８時４５分、調査終了。	Ｅブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
6	シジュウカラ カルガモ	・シジュウカラは、電線で餌をくわえて鳴き方を変えているが、相手が来ない。鳥が少ない。 ・カルガモがいた川は、拘置所脇の水路。水路のアカミミガメの数は減っている。代わりに今朝はゴミが目につきました。 ・カルガモは、五反野コミュニティーセンターの小川にもいた。	Ｄブロック
7		・６時頃まで雨が降っており、どうするか、思案中に雨が上がり出発。 ・例年、雛の誕生が見られるカルガモの池、今年は最近まで水位が高く、営巣が出来ない状況だったせいか、１羽の成鳥も見られず、淋しい気がする。先日、カルガモファンの人たちで、「鳥とみどりの会」という組織を作った途端に鳥がいなくなってしまったというのは、少し悲しい。放置されていたプランターに花も植えられ、きれいになったのに、肝心なカルガモがいなくなってしまったのはどうかと思う。自然現象に対しては、人間の力の如何に微力なことか。ツツジの花が満開の時期を過ぎ始めたようだ。	Ｅブロック
8	オナガ ツバメ	・普段オナガは高い木にとまっていることが多い地域だが、本日は公園の低い木に群れていた。 ・冬鳥がいなくなり、５月らしくツバメがやってきていた。	Ｄブロック
8		・深緑が美しい。野鳥を見つけにくい。繁殖で野鳥たちは忙しいのか？少ない。	Ｄブロック
8		・野鳥の個体数が少ない。群れも見られませんでした。	Ｄブロック
8	モズ ハマシギ ツバメ コチドリ コアジサシ シジュウカラ	・中川公園内には４月末までツグミがたくさんいたが、５月に入ると姿を見なくなってさみしい。モズのつがいも見かけたが、巣は見ていない。今日はハマシギがいた。 ・代わりに、ツバメやコチドリ、コアジサシを河川でよく見るようになった。シジュウカラもにぎやかに、あちこちでツピツピしている。 ・新芽が出て姿が見えにくくなった。原っぱも草が高くてよく見えない。	Ｅブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１０		・晴れ、北西の風、風力２。 ・クワの実が色づいていた。	Ａブロック
１０	キジバト	・荒川河川敷に到着し、ムクノキの下にいると、突然「ポキン」と音がして、キジバトが巣材にするムクノキの枯れ枝をくわえて飛んで行った。周りはお花畑の様にハルジオンの花が咲き乱れていた。	Ａブロック
１１	スズメ ムクドリ ヒヨドリ ウミネコ	・全体に種類、個体数も少なく、千草園でもスズメ、ムクドリ、ヒヨドリのみ。 ・河川敷で珍しく、ウミネコ１羽飛翔していた。 ・堀切橋寄りのアシ原には、今年も残念ながらオオヨシキリを確認できず。いつも野良猫数匹が棲息している。	Ａブロック
１１	カルガモ コサギ スズメ オナガ ハシボソガラス	・見沼代親水公園（舎人四丁目）で、カルガモの雛（１０羽）の誕生を確認。カルガモの成鳥は、雛の親と他に５羽を観察しました。 ・毛長川で観察した水辺の野鳥は、カルガモ２羽とコサギ１羽のみで、川原ではスズメ６羽を観察しましたが、他の野鳥は観察できませんでした。 ・舎人氷川神社の境内では、オナガがハシボソガラスを追う様子を見たので、営巣の可能性を考えて周囲を注意深く観察しましたが、営巣を確認することはできませんでした。	Ｃブロック
１２	カルガモ ドバト	・主にベルモント公園のカルガモ観察に時間を使った。園内バラが咲き誇り、６時台には花とカルガモ見物に大勢の人がいた。 ・毎日くらい餌を持ち与えているのか、親鳥に「トモちゃんおいで」と、声かけしていた。別の人が５月４日に雛が生まれたと教えてくれた。毎年見続けている人が多くいるらしい。	Ｄブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
１５	カルガモ	・今年はカルガモの親子を見ることはできなかった。道行く人の話では、子どもがいじめたせいで、巣作りを断念し、引っ越してしまったとか。とても寂しい春です。 ・「親水公園の先の毛長緑道に（カルガモの親子が）いるよ」と教えてもらい見に行ってみたら居たが、９羽いた雛（道行く人・談）が、すでに３羽に。親水公園に比べると少し開けているので、カラスに狙われやすいのかもしれません。	Ｃブロック
１５	ツミ	・梅雨の走りか、安定しない天気が続いている。今朝も曇天で時折霧雨を感じながら歩くが、やはり鳥の数は少ない。 ・団地の屋上で、微動だにせずとまっている１羽をズームしてみると、なんと「ツミ」だった！	Ｄブロック
１８	ムクドリ	・１７種の鳥が観察された。（昨年１９種） ・ムクドリがクワやサクラの実に群れていた。	Ａブロック
１９	シジュウカラ	・暑くなく寒くなく、それなりの快適なモニターとなりました。河川敷の立ち木が無くなり見晴らしはよくなったのですが、野鳥たちには不満の様です。 ・小鳥としては、シジュウカラが元気そうに餌をついばんでいたのが印象に残っています。 ・荒川の水量が多く、下げ潮と重なったためか、いつものカルガモやオオバンが見られなかったのが残念でした。	Ｂブロック
２０	オオヨシキリ	・荒川は静かにゆったりと流れていました。小鳥たちは多くいました。オオヨシキリ３羽、初めて姿を見ることができました。１羽は歌い、２羽は追いかけ、追いかけられている感じでした。羽の色がとてもきれいでした。貴重な光景を確認できました。	Ｂブロック
２０		・河川、一部土木業者作業あり。	Ｂブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
21	ツミ	・５月の愛鳥週間内に調査の予定をしておりましたが、その調査日が雨になり、一週遅れの調査になりました。 ・今朝は曇り空でしたが、東の空は雨が降り出しそうな雲行きでした。公園の木々は若葉から青葉に、原は至る所で草が茂っていて、鳥を探すのに一苦労でした。 ・調査を半分終えたあたりから、雨が落ちてきました。鳥の個体数も少なく感じながら大池に来ました。しばらく進むと雨も強くなり、湖面は雨の落ちる波紋で鳥の数えはできなくなり、また、鳥たちもいなくなりました。皆、ヨシの中へ入ったようでした。 ・私も雨宿りをしました。雨は段々と強くなり、歩道が川のようになり、雨水が流れて行きました。雨宿りをして２０分くらいたったでしょうか。目前の大きなケヤキに１羽のハトほどの大きさの鳥が入ってきました。双眼鏡で見ると、ツミでした。雨に濡れた左右の羽を代わる代わる繕っていましたが、激しく降る雨の中、飛び立って行きました。 ・私は、この激しく降る雨で、調査を終わりにしました。	Ｃブロック
22	オナガ	・渡り鳥はいなくなり留め鳥のみになり、季節が変わったことを感じました。 ・去年の同時期と比べ、大谷田公園の梅林にオナガが少ないと感じました。営巣の場所が変わったのか、来月以降も注意して観察したいと思います。	Ｅブロック

令和４年５月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
25	スズメ ムクドリ シジュウカラ	・５月になり、野鳥の種類は減少したものの、活動は活発な印象があります。 ・本日はカラスの数が少なかったものの、スズメとムクドリをたくさん見ることができました。 ・千住神社では、シジュウカラの群れが見られました。アクアビスタ周辺のマンション建設は３月とあまり変わらない印象ですが、千寿青葉中学校仮設校舎撤去に伴い、空き地ができました。付近の隅田川遊歩道も（下流までつながって以降）歩行者やランナーが増加した印象があります。鳥相も今後変わっていくかと思います。	Ａブロック
26		・給餌と思われる行動を観察したので、繁殖行動記録に記載しました。	Ａブロック
28		・花畑川が環境整備事業のため工事中で、川には何もいなかった。	Ｅブロック
28	ハクセキレイ	・路上にハクセキレイが歩いていました。	Ｄブロック
29	ムクドリ	・朝から暑い日でした。ムクドリの巣立ち前の姿が多く見られました。	Ｃブロック
29	ムクドリ ツミ	・５月下旬というのに夏日の暑い日、繁殖期に入って忙しく動き回るムクドリを多く見かけた。 ・毎年営巣し、子育てをしているというツミを、ようやく観察できた。	Ｄブロック

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
1	スズメ	都市農業公園	営巣	・巣材を運んでいたが、営巣場所は不明。	Ｃブロック
1	ムクドリ	宮城一丁目民家	営巣	・巣材を運んでいた。	Ａブロック
				・巣材を運んでいた。	
2	ドバト	都市農業公園	営巣	・巣材を運んでいたが、営巣場所は不明。	Ｃブロック
3	ドバト	建物換気口	営巣	・木の枝をたくさん乗せた巣につがいでいた。	Ｃブロック
3	ツバメ	千住元町	さえずり	・頭上の電線で、さえずっていた。	Ａブロック
4	シジュウカラ	しょうぶ沼公園	さえずり	・新緑が美しく、よくさえずっていた。	Ｅブロック
4	ムクドリ	新田地区民家	給餌	・餌を運んでいた。	Ａブロック
				・餌を運んでいた。	
4	アイガモ	舎人公園	給餌家族群	・噴水池に、親１羽と雛１２羽。	Ｃブロック
5	ツバメ	神明南一丁目住宅車庫	営巣	・ボール型電球にツバメの巣があり、下に糞受けの新聞が敷かれていた。	Ｅブロック
6	チョウゲンボウ	荒川河川敷	餌運搬	・チョウゲンボウの親の餌運びを見た。	Ｄブロック
8	カルガモ	舎人公園大池	給餌家族群	・親１羽に雛７羽。	Ｃブロック
8	ヒバリ	中川公園	さえずり	・高く飛翔してさえずっていた。	Ｅブロック
8	カワラヒワ			・ビーンとよくさえずっていた。	

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１０	キジバト	荒川江北橋	営巣	・ムクノキの枯れ枝を、折って運んでいた。	Ａブロック
１１	カルガモ	見沼代親水公園（舎人四丁目）	家族群	・親水公園の堀に雛１０羽と親鳥を確認した。 ・５月２５日、雛が３羽残り成長していた。	Ｃブロック
１２	ドバト	ベルモント公園	営巣	・ベンチ周辺の芝生で、２羽が代わる代わる枝をくわえていた。	Ｄブロック
	カルガモ		家族群	・雛を１３羽確認。雛同士まるまっていたかと思いきや、１羽が水に入ると全員が親とともに泳いだ。 ・公園にいた人が、５月４日に雛が生まれたと教えてくれた。	
１４	ハシブトガラス	舎人公園	営巣 抱卵	・公園内の調査コースに営巣を６カ所見た。 ・抱卵は３カ所（ハシブトガラス２カ所・ハシボソガラス１カ所）。 ・朝のラジオ体操帰りにいつも威嚇されるので詳しく見たら、ハシブトガラスの巣が意外と低い木に作ってあった。	Ｃブロック
	ハシボソガラス		営巣 抱卵		
	スズメ		営巣 巣の出入り	・古い東屋の角パイプの中に巣を作っていた。 ・巣への出入りを見た。	

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１５	スズメ	大谷田一丁目団地４号棟東西壁面	営巣 雛の声	・「４」のプレートの横線の隙間に枯れた植物などの素材が詰め込まれ、その下に糞の跡が白く付いていた。 ・親と思われる成鳥２羽が付近のベランダから行き来していた。雛の鳴き声が聞こえた。	Ｅブロック
		大谷田一丁目団地３号棟西側壁面		・「３」のプレートの上下の横線の下の隙間に枯れた植物などの素材が詰め込まれていた。 ・親と思われる成鳥２羽が付近の樹上から行き来していた。雛の鳴き声が聞こえた。	
	ムクドリ	大谷田一丁目	営巣	・小枝をくわえた成鳥１羽が、住宅２階の手すりにとまってこちらを伺っていた。飛んで行ってしまったが、戸袋の手をかけるための隙間に、巣材を持ち込もうとしていた様子。	
１５	ハシブトガラス	東綾瀬公園	営巣	・公園内の樹木に巣があり、巣内に１羽、周辺に１羽。抱卵しているかは不明。	Ｅブロック
	カルガモ		幼鳥	・公園内の池で、幼鳥が１０羽。	
１５	ムクドリ	荒川左岸河川敷東武鉄橋南	営巣 雛の声	・鉄橋の穴の隙間。雛の声が、賑やか。	Ｂブロック

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１５	ムクドリ	舎人地区民家	巣の出入り 巣立ち雛	・つがいが何度も戸袋を出入り。その後、中の雛４羽が出てきて飛行練習。	Ｃブロック
			給餌 巣の出入り 雛の声	・つがいが、くちばしに餌をくわえて何度も出入りしていた。親が入るたびに雛の声がしていた。雛の数は不明。	
１５	スズメ	興野二丁目 扇三丁目	雛の声	・４カ所の電柱上からスズメの雛の鳴き声が聞こえた。そのうちの１カ所（扇三丁目）にオナガが１羽近づいたので、親鳥が威嚇していた。	Ｂブロック
１８	ツバメ	新田地域民家	営巣	・巣作りをしていた。	Ａブロック
		新田地域 民家・玄関	営巣 抱卵	・去年の巣を修復し、再利用されている。 ・抱卵を確認。	
				・去年の巣を修復し、再利用されている。 ・抱卵を確認。	
			営巣 給餌	・去年の巣を修復し、再利用されている。 ・給餌を確認。	
			営巣	・新たに営巣していた。	
	ムクドリ	新田地域	営巣	・車庫の天井の隙間に、巣材を運んでいた。	
１９	カルガモ	東和親水公園	巣内雛	・孵化して１～２日後、１１羽の雛を確認。 ・２９日には７羽に減っていた。 ・７月２日観察時には、７羽健在。	Ｅブロック

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２０	スズメ	江北橋下	給餌	・親１羽、幼鳥１羽。 ・クワの木で給餌していた。	Ｂブロック
	オオヨシキリ	荒川河川敷	さえずり	・３羽、初めて見ることができた。１羽は歌い、２羽は追いかけ、追いかけられていた。	
２０	ムクドリ	花畑四丁目 倉庫・屋根	営巣 雛の声 給餌	・雛の鳴き声が少し前から聞こえていた。 ・雨どいから給餌する親鳥を確認した。	Ｄブロック
２１	ハシブトガラス	舎人公園	営巣	・調査コース内でカラスの巣６カ所確認したうちの、２つ。	Ｃブロック
	ハシボソガラス		営巣	・調査コース内でカラスの巣６カ所確認したうちの、１つ。	
	シジュウカラ		営巣 巣の出入り	・公園ボランティアが設置した１０カ所の巣箱のうち２カ所。巣への出入りを確認した。 ・毎年全ての巣箱に営巣している。	
	キジバト		営巣	・巣材をくわえ、すぐさま飛び立って行った。	
	ムクドリ		営巣 餌運搬	・巣材や虫をくわえ、すぐさま飛び立って行った。	
	カイツブリ		家族群	・小雨の中、カイツブリの親子を見た。	
	カルガモ		家族群	・小雨の中、カルガモの親子を見た。	
	アイガモ		家族群	・小雨の中、アイガモの親子を見た。	

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２２	ムクドリ	中川公園広場	給餌 雛の声	・木の「うろ」及び民家の戸袋で、昆虫などの餌をせっせと雛に運んで給餌。雛の声があちこちで聞こえた。	Ｅブロック
	スズメ	中川　河川	営巣	・アシに捉まり、アシの穂を５本、くちばしで折ってくわえ、巣へ持っていった。	
		中川公園付近 歩道		・ハトの羽を拾って持って帰った。	
２３	ツバメ	六木二丁目 町工場	営巣	・工場の外から見えるところに３カ所あり。 ・工場の人の話によると、中にも２カ所巣作りしているとのこと。	Ｅブロック
２５	カルガモ	見沼代親水公園 古千谷本町三丁目	家族群	・親水公園の堀に、カルガモの雛９羽と親鳥を確認した。	Ｃブロック
		見沼代親水公園 古千谷本町四丁目		・親水公園の堀に、カルガモの雛５羽と親鳥を確認した。	
２５	ツバメ	自動車会社敷地内	営巣	・毎年敷地内にツバメが巣を作ります。巣に入っている親鳥しか見えませんでしたが。	Ａブロック
２６	スズメ	小台橋	営巣 給餌 巣の出入り	・信号機のパイプ内に繰り返し出入りしていた。何かをくわえていたように見えたが餌か巣の部材か判別できなかった。	Ａブロック

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２６	ムクドリ	小台地域 グランド	給餌 巣の出入り	・防球ネットパイプ内に繰り返し出入りしていた。パイプ内部からは常に鳴き声が聞こえているように感じられたので、すでに巣があり、給餌しているものと推察した。	Ａブロック
	スズメ	小台地域 大型店舗付近	給餌	・木の上で、２羽のうちの１羽が、もう１羽に何らかの餌を口移しで与えていた。親子なのか、雌雄のつがいなのかは、判別できず。	
２８	ツバメ	新田地区 民家	抱卵	・車庫で抱卵を確認。	Ａブロック
２８	ムクドリ	島根地区 民家	営巣 巣の出入り	・ムクドリが屋根の隙間に出入りしていた。	Ｄブロック
２９	ムクドリ	元渕江公園付近 工場	営巣 雛の声	・見かけたのは１組だけだったが、屋根の波板各所に営巣の様子がうかがえる。	Ｄブロック
	ツミ	元渕江公園	営巣	・３０分以上観察を続けたが、１羽が尾羽を広げたり立ち上がったりするのを見かけたが、もう１羽を認めることはできなかった。いつも見ているという人の話では少し前、巣ごもり役の交代があったとのことだった。	
	ハシボソガラス	元渕江公園	営巣		

令和４年５月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
３０	ツバメ	千住東二丁目	給餌	・民家の軒先で、雛への給餌が見られた。	Ａブロック
		千住曙町		・自動車会社建物で、雛への給餌が見られた。	
	スズメ	千住曙町公園付近	交尾 巣立ち雛 給餌	・交尾を確認した。 ・巣立ち雛に親が給餌している様子を確認。	
３１	シジュウカラ	荒川左岸河川敷 千住新橋～ 常磐線鉄橋間	営巣 餌運搬	・１羽が綿毛をくわえ、もう１羽が虫を咥えて同一方向に飛んで行った。	Ａブロック

令和４年５月(繁殖行動確認)

参考

野鳥モニター未配置地域

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
２９	ハシブトガラス	西竹の塚	営巣	・電柱に巣がかけられ親鳥が常駐。	Ｄブロック
	ツバメ		営巣 巣内雛 給餌	・親ツバメ２羽が頻繁に出入り、雛の顔が見えた。	
			営巣 抱卵	・巣ごもりしている親ツバメの様子から、抱卵中と思われる。	

令和４年６月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２	ツバメ	舎人四丁目 住宅駐車場	営巣 抱卵	・例年営巣している場所に親鳥が巣にとどまり、抱卵していると思われる。	Ｃブロック
１１	カルガモ	葛西用水	巣内雛	・孵化１～２日後の雛、５羽確認。	Ｅブロック
１３	ムクドリ	新田わくわく 水辺広場	餌運搬 給餌	・ヤナギの木は賑わっていて親鳥たちは餌運びをしていた。	Ｂブロック
	スズメ	新田三丁目	幼鳥	・子スズメ５、６羽。草の中にもぐったり、顔を出したり、楽しそうだった。	
１９	ツミ	東綾瀬公園	営巣 巣内雛 巣立ち雛 幼鳥	・６月１９日 巣内に雛２個体。 ・６月２６日 巣外に幼鳥１個体。 ・７月３日 巣外に幼鳥１個体。 ・７月１８日 巣外に幼鳥２個体。	Ｅブロック
２０	スズメ	竹の塚六丁目	給餌	・公園で給餌していた。	Ｂブロック
２９	シジュウカラ		給餌 餌運搬	・低い木の中に親鳥２羽が、餌を運んでいた。	

令和４年６月(繁殖行動確認)

参考

野鳥モニター未配置地域

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１	ツミ	高道西公園（西新井四丁目）	給餌 巣内雛 巣立ち雛	・５月中旬から抱卵をしていたが、６月１日に巣で給餌をする様子を初めて確認した。 ・６月１７日に５羽の雛誕生を確認。 ・６月２２日には巣立ちし、周辺の木に飛んでいる様子を確認した。	Ｃブロック
１７					
２２					
１１	オナガ		営巣 抱卵 給餌	・６月１１日、ツミが営巣している公園内でオナガの営巣を確認した。 ・６月２０日、雛が巣から落ち、周辺の木の上では親鳥が見守っていた。しばらく様子を見ていると、落ちた雛は自力で木に登り、木の上で給餌を受けていた。	
２０					
１６	キジバト		営巣 抱卵 巣内雛	・６月１６日、ツミが営巣している公園内でキジバトの営巣を確認した。 ・７月７日、巣の中に２羽雛誕生を確認した。	

令和４年７月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
2	カルガモ	・連日猛暑日が続いたが、薄雲が出ていたので直射日光は避けられるかと思ったが、甘かった。普段はカラスの大きな声が聞こえるが、あまりに熱いので木陰に潜んでいたのか、少な目だった。 ・東和親水公園のカルガモは、もう親と殆ど同じ大きさになっている。葛西用水の方はまだ３週間ほどだが元気に育っている。 ・他の鳥も少なめだった。今は日の出が４時３０分頃なので、６時から８時頃は食後の休憩時間で、皆一休み中のようだ。 ・終了後、シャツがびっしょりだった。	Ｅブロック
2	スズメ キジバト ムクドリ	・午前６時３５分、神明南公園のイチョウの木に、スズメ２０羽。近くにキジバト１羽。 ・午前７時１５分、鳥の観察に影響はないと思うが、神明南ふれあい公園近くで、回転灯を回しながら警戒をしている青パト（青色防犯パトロール）と出会う。同公園でムクドリ３羽、スズメ２羽を確認。 ・午前７時５５分、北加平公園で枝をくわえたキジバトが西側のサクラの木上部茂みに入る。もう１羽が同サクラの木の下を回り歩いている。再度双眼鏡で観察すると、サクラの木に枝の塊があり、キジバトがしゃがみこんでいた。営巣確認。	Ｅブロック
5		・鳥の種類が昨年に続き、少なかった。 ２０２２年７月５日観察　…１４種 ２０２１年７月２６日観察　…１３種 ２０２０年７月３日観察　…１８種 ２０１９年７月３日観察　…１７種 ２０１８年７月２日観察　…２０種	Ａブロック
7	ドバト ﾜｶｹﾎﾝｾｲｲﾝｺ	・今年は、カルガモの子どもの姿が見えなかった。 ・「川」は、東京拘置所脇の水路。 ・今日はドバトが少なかった。 ・弘道一丁目の住まいの前の電線に、ワカケホンセイインコ４羽を最近よく目にする。	Ｄブロック

令和４年７月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
7	カワウ	・毛長川で観察できた水辺の野鳥はカワウのみで、川岸でも、野鳥の姿は全く確認できませんでした。 ・ムクドリは、巣立って間もないと思われる雛に給餌している親子も含め、公園や神社で観察できました。	Ｃブロック
8	オオヨシキリ	・北西の風、風力３、晴れ。対岸（左岸）からオオヨシキリの声が聞こえてきた。	Ａブロック
9	ハシブトガラス オナガ	・ハシブトガラスより、オナガの鳴き声が多かった。 ・先週の暑さから解放されて、鳥たちの姿が少しずつではあるが、増えてきた。	Ｅブロック
9	スズメ ムクドリ カワウ ドバト	・スズメ、ムクドリの幼鳥が多かった。 ・カワウの群れが、上空を雁行（*）で通過した。 ・河岸の干潟上になった所で、ムクドリとドバトが歩き回りながら、地面をついばんでいた。	Ｂブロック
１０	オナガ ﾜｶｹﾎﾝｾｲｲﾝｺ	・暑さが続いたせいか、種類、数とも少なかった。 ・オナガの鳴き声が、元気に鳴り響いていた。 ・外来種のワカケホンセイインコ１羽を、６月に２回と今日、確認した。	Ｂブロック
１０	ツミ	・大谷田公園で初めてツミを発見しました。	Ｅブロック
１１	ムクドリ スズメ	・早朝とはいえ盛夏の調査、フィールドノートも汗まみれだ。 ・早々、野鳥は避暑地へ飛んだか、主な残留組はムクドリとスズメだ。はやく収まれ、暑さとコロナ!!	Ｅブロック

(*) がんこう。斜めに並んで進むこと

令和４年７月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１２	オナガ	・静まり返った千草園で、１羽のオナガが近くの樹木にとまる。１羽とはおかしいと思い辺りを見回したが、鳴き声も姿も見えず、少し立ち止まっていると、１羽、２羽、１羽、と飛翔し、姿を見せてくれた。	Ａブロック
１７	ドバト	・曇。静かな河川敷。鳥影は薄かった。 ・ドバトの数が、激減していた。	Ｂブロック
１７		・木の葉っぱがたくさんあって、鳥の姿が見えにくい。原っぱや土手の草も、すぐに伸びてくる。 ・鳥たちも多くは巣立って、幼鳥が目立つ。７月の始めはまだ親におねだりする幼鳥の姿を、たくさん見た。後半になってくると、自分で小さい虫を捕まえたり、きょうだいが捕まえた獲物を奪おうとして追いかけ回したり、成長しているのを感じた。	Ｅブロック
１８	ﾜｶｹﾎﾝｾｲｲﾝｺ	・ワカケホンセイインコが、区立山王堀公園に隣接する民家の庭の、樹木の芽を食べていました。営巣は確認されていませんが、定着している様子です。	Ｄブロック
１８		・種数、個体数とも少ない感ですが、時期的に、こんな数字でしょうか。	Ｄブロック
１８	ツバメ	・ふだん、この地域に見られないツバメが見られました。 ・公園にて、ハトに餌を与えている人を見かけました。	Ｄブロック
１８		・梅雨のようなお天気が続いているので、調査日をずらして雨降りの心配のない日にしました。大地を潤した雨水は草木の成長に勢いをつけて、生き生きとしていました。 ・野鳥の方は、７月は種、個体数も少ない時節。少しでも気になる鳴き声、行動に注意しながらの観察でしたが、鳥たちの姿があまり見られませんでした。カラスやセミの鳴き声だけが、響き渡っていました。 ・全体的に鳥の数が少なく、ムクドリ、スズメ、キジバト、バンやカルガモなど、どこへ行ってしまったのでしょうか。静かで淡々とした調査日でした。	Ｃブロック

令和４年７月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１９	スズメ	・観察できた総数が少ない理由は、雨は降っていませんでしたが湿度、気温ともに高かったためと推察します。 ・小台公園には、米粒などの穀類を撒く人がいるようで、そこにスズメなどが集まっていました。	Ａブロック
１９	トビ ムクドリ ツバメ スズメ ドバト チョウゲンボウ	・今日の荒川は少し濁っているように見えました。ゆったりとした流れは、気持ちよさそうに見えましたが、水鳥の姿は見あたりませんでした。 ・トビ、ムクドリ、ツバメ、スズメは多く見かけました。ドバトは少なかったです。 ・トビはカラスに邪魔されることなく、スムーズに飛べてホッとしました。 ・チョウゲンボウに追われたムクドリたちが十数羽、逃げてきました。	Ｂブロック
２１		・晴れたり曇ったりのはっきりしない天気でしたが、まあまあのモニターとなり、この時期としては、それなりの種類と数が観察できました。	Ｂブロック
２４	ハシブトガラス ドバト	・雲多いが、概ね晴れ。少し風あり。気温２７℃ぐらいから徐々に上がり、暑くなる。 ・全体的に数が少ない印象。特に、いつもたくさんいるハシブトガラスや、ドバトが少ないように感じました。日の出の時間が早く（東京４時４３分頃)、気温が高いので、もっと早い時間に採餌を済ませてしまっているのかもしれません。	Ｅブロック
２４	ﾜｶｹﾎﾝｾｲｲﾝｺ オナガ	・セミの鳴き声に、鳥の声がかき消される！ ・電線にワカケホンセイインコが６羽とまっていた。 ・調査途中、近所の人に声をかけられた。「オナガが増えてカラスを撃退して、カラスが少なくなっている…。」と。我が家でも、目の前の小学校の「カラスの巣」が、オナガに占拠された！	Ｄブロック

令和４年７月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２４		・全体に鳥の姿もさえずりも、ほとんど見えず、聞こえず、不気味なくらいだった。	Ｃブロック
２５	スズメ	・７月は天候が不安定で躊躇しておりましたが、晴れ予想の２５日に実施しました。風がありましたが、快晴で陽射しも痛いほどでした。 ・暑いためか、野鳥の活動は日陰で活発な印象でした。スズメが多かったです。虫を捕まえようとする姿が複数見られました。スポーツ公園ではセミをつついていました。	Ａブロック
２７	ムクドリ	・朝から日差しの強い、暑い日。都市農業公園は、人影はまばらでも、鳥も少なく、元気に採餌しているのは、ムクドリばかり。	Ｃブロック
２８		・雲は多めだがすでに蒸し暑く、鳥たちも静かに公園の地面にいる個体が多かった。	Ｄブロック
２８	カルガモ ドバト	・５月に比べ、天候が悪い日が多かった。３回調査に歩いた。 ・カルガモは７月８日に８羽いたが、４羽。ベンチに座っているとそばに来る。スーパーの袋の音に反応する。 ・梅島天神で、７月８日にドックフードがまかれていたのを、カラスが食べていた。７月２５日に天神（ご朱印日）に餌撒きした人がいた。宮の人が「困っている」と言っていた。のぼり旗が糞で汚れきっていた。 ・ドバト多し。セミが鳴かず、トンボがいた。野鳥が前回に比べ少ないのでとても気になり、数回歩いたが、居なかった。	Ｄブロック
２８		・暑い１日で、鳥も少なかった。	Ｅブロック
２９	ムクドリ	・ムクドリの若い子たちが集まり、忙しそうに、元気に飛びまわっていました。	Ｃブロック

令和４年７月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
2	カルガモ	西沼公園　池	雛	・孵化後４、５日位の雛３羽が、親に見守られながら岸辺のコケを啄んでいた。	Ｅブロック
2	キジバト	北加平公園	営巣	・枝をくわえて巣に入る。 ・もう１羽が営巣の木を廻り歩く。	Ｅブロック
5	ツバメ	新田地域 民家玄関	抱卵	・抱卵を確認。	Ａブロック
				・抱卵を確認。	
	セッカ	新田地区・川	さえずり	・例年見られなかったが、セッカのさえずり、飛翔を観察した。	
7	ムクドリ	舎人町公園 （舎人五丁目）	給餌 家族群	・１０羽を超えるムクドリの中に、親鳥に寄り添って給餌を受ける幼鳥を、確認した。	Ｃブロック
	ツバメ	舎人四丁目 民家駐車場	巣立ち雛	・巣立ち間もないのか、雛４羽が巣の周辺を飛び回り、暫くすると巣に戻る様子を繰り返していた。	
	カルガモ	見沼代親水公園	家族群	・今年生まれた雛含め９羽を観察した。	
7	オナガ	西綾瀬地区	給餌	・オナガが若鳥に、餌を食べさせている。	Ｄブロック

令和４年７月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
８	ムクドリ	千住地区・公園	家族群	・親鳥と若鳥が集団で行動していた。	Ａブロック
	スズメ	千住地区・公園	巣立ち雛 餌乞い	・１羽の親鳥と１羽の若鳥（雛）が、対になって行動していた。若鳥は親に餌をねだるのに忙しくて、人が近づいても逃げなかった。それがまたかわいい。	
９	ハクセキレイ	パークゴルフ場東側・野球場	家族群 採餌	・オスと幼鳥４羽で採餌していた。メスは確認できなかった。	Ｂブロック
１１	ハシボソガラス	宮城地区・公園	幼鳥	・公園のケヤキの枝に、幼鳥が２羽いた。近くで成鳥２羽が見守っていた。	Ａブロック
１８	ハシブトガラス	東綾瀬公園	営巣	・公園の樹木の上で、営巣していた。	Ｅブロック
	カルガモ		幼鳥	・園内の池に幼鳥が１０羽いた。	
				・池に幼鳥が２羽いた。	

令和４年７月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１８	カイツブリ	舎人公園	給餌	･今年春に巣立った鳥たちが、親と同じほどの大きさに成長していたが、まだ親から餌をもらう姿が見られた。	Ｃブロック
１８	ツバメ	中川土手付近	給餌	・幼鳥が８羽電線に並んで、親が何度も餌を運んでいた。	Ｅブロック
	ハクセキレイ	民家屋根の上	幼鳥	・羽の色が黄色っぽく明らかに幼鳥と思った。	
２０	スズメ	宮城地区 公園・川	幼鳥 給餌	・餌をもらう幼鳥を、観察した。	Ａブロック
２４	スズメ ムクドリ ヒヨドリ	大谷田一丁目 公園	幼鳥 家族群	･春からの繁殖で巣立った幼鳥（飛翔、採餌可能）連れの、小さな群れが見られた。	Ｅブロック
２４	スズメ	大谷田一丁目団地 ４号棟西側壁面	営巣	・成鳥１羽が団地東西両側の４号棟を示す「４」のプレートの上にいた。２時間後に戻ったときも同じ場所に成鳥１羽がいた。おなじ個体かは、不明。 ・前回同様「４」の横線の下の隙間に、枯れた植物などの素材が詰め込まれ、その下に糞の跡が白く付いていた。雛の声はしなかった。	Ｅブロック

令和４年７月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２４	カルガモ	見沼代 親水公園・川	家族群	・親はずっと子（６羽）を気にしている様子。姿が見えなくなると、探す行動が見られた。 ・川の途中、子どもだけが入れる網の隙間があり、全員入って川の向こう側に抜けてしまった。親は地上の橋を渡り、再会を果たした。 ・網が張ってあるが、細かい目のものにするか、もしくは、撤去すべきかもしれない。	Ｃブロック
２９	オナガ	八口公園	給餌	・４羽の雛鳥が、２羽の親鳥から給餌を受けているのを確認。	Ｄブロック

令和４年７月(繁殖行動確認)

参考

野鳥モニター未配置地域

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
中旬	ツバメ	西竹の塚二丁目	営巣 抱卵 給餌	・４、５月の育雛から２度目になる。新たに３羽の雛鳥が巣立った。	Ｄブロック

令和４年８月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２１	ヒヨドリ	竹の塚六丁目	給餌 巣立ち雛	・羽を震わせて食べ物をもらっていた。 ・雛１羽。親鳥１羽。	Ｂブロック
３０	スズメ		給餌 巣立ち雛	・木の枝で、給餌をしていた。 ・雛１羽。親鳥１羽。	

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
1		・調査当日に突然の豪雨に襲われ、そのためと思われるが、最後のチェックポイント（公園）では、全く野鳥が確認できなかった。	Ｂブロック
3		・曇。野鳥の姿は非常に乏しかった。	Ｂブロック
3		・例年のごとく、コオロギの声を聴きながら出かける。カツラの木の葉が黄色くなり始めているが、サルスベリの花は、まだ盛んに咲いている。小鳥の鳴く声少なく、静かな中観察を続ける。まだ木の葉が多く、小鳥の姿が見つけ難かった。北三谷公園で、ツクツクボウシの独唱を聞きながら観察終了。 ・切れ目なく一面の曇り空だが、雲の薄いところでは太陽の光も感じられ暑くなりそうだが、日陰では東寄りの風が涼しく気持ちよく感じた。	Ｅブロック
3	オナガ ハシブトガラス ドバト	・蒸し暑い日で、全体に種類、数とも少なかった。 ・オナガが、ハシブトガラスを追い払っていた。 ・公園にて、ドバトに餌を与えている人がいる。あまり良いことではないと思う。ドバトは野生の鳥なので。	Ｄブロック
5	ムクドリ カワセミ	・都市農業公園では重機による芝刈りの音のせいか、種類は少なかったが、ムクドリが群れを成して移動していた。 ・鹿浜橋付近の堤と岸壁の間を、カワセミが飛んだ。	Ｃブロック
6		・夏の暑さを引きずっているためか、非常に鳥の数が少なかった。	Ａブロック
7		・私の調査地域には、木造建ての果実のなる家が多くありました。気が付くと同じ土地に新築の家が２軒、３軒と立ち並ぶようになり、樹木もない密接した町並になっています。 ・今朝は湿度が高く、日が照ると、汗が噴き出す朝です。	Ｄブロック
7	ムクドリ ドバト	・鳥の種類、個体数（ムクドリ・ドバト以外）とも少ない。草刈りをしていないので、見通しが悪いことも関係があるかもしれない。ムクドリは、土手の草丈の低いところに集まって採食していた。 ・西新井橋と扇大橋の中間くらいにある、土手下の道路と川岸を結ぶ通路上に、猛禽類の食痕らしいドバトの羽が散乱していた。オオタカかハヤブサと思われる。 ・野鳥とは関係ないが、日暮里舎人ライナーの鉄橋の上空に、虹がかかっていた。かなり薄かったが、雨は降っておらず、雨上がりでもなかった。	Ｂブロック

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１０	ダイサギ イソシギ	・ダイサギは川岸で水面をじっと見つめ、小魚を採食していた。イソシギ１羽がそのまわりを歩いていく。シオカラトンボが飛び、バッタ類もいて、川原はもう秋。今年も淡紅紫色の花をつけたツルボを、草地の緑の中に見つける。公園ではヌルデが円錐状に白色の花を多数つけ、厳しい暑さの中、力強く一段と際立って見事でした。	Ａブロック
１１		・曇り、雲厚めで日射し無し。少し風があり、アームカバーをしていても少し肌寒く感じられました。種類、数とも少ない印象。団地の公園に鳥の気配が無かったのは、ランニングしている人がいたからかもしれません。	Ｅブロック
１１	カルガモ アオサギ コガモ ムクドリ オナガ	・カルガモは見沼代親水公園（古千谷本町）で６羽、毛長川で２羽を観察しました。 ・アオサギは見沼代親水公園（舎人五丁目）に隣接した家の屋根の上で、コガモは毛長川（舎人四丁目）に沿った電信柱の上で観察しました。 ・ムクドリは群れで行動している様子で、舎人緑道公園で 16 羽を、隣接する電線で９羽を、観察しました。 ・舎人氷川神社ではオナガ６羽がサクラの木の上で鳴いているので様子を見ていると、猫がサクラの木に登っていました。	Ｃブロック
１１	オナガ	・そろそろ早生のカキが色づき始め、その、まだ数少ない熟れたカキに群がるオナガとの色彩が綺麗で、見とれました。	Ｃブロック
１１		・やっと過ごしやすい季節になったが、今回も野鳥の数は少なかった。地球規模の気候変動の影響かもしれない。	Ｅブロック

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
１５	コゲラ	・コゲラについては、確実ではありません。大きさ・形状・色・生息地から最も近いと思われたものを記載しています。	Ａブロック
１６		・西新井橋上流右岸の波消し蛇籠（じゃかご）のそばで、腰まで水につかって釣りをしている男性がいて、鳥は見られませんでした。青空がきれいで一応サシバを探してみましたが、飛蚊症が探せるわけ無いか！	Ａブロック
１７	スズメ キジバト ムクドリ ドバト ハクセキレイ カワセミ コサギ	・公園の所々でヒガンバナが咲き、秋らしい風景になりましたが、まだ夏の暑さが残っています。鳥たちも夏バテをしているのでしょうか、羽根に艶もなく、動きが鈍く感じます。野鳥調査もまだ夏の気配です。 ・スズメ、キジバト、ムクドリ、ドバトなど個体数も少なく感じていましたら、バーベキュー広場にハクセキレイ９羽が餌を採っていました。珍しく多く感じました。 ・大池の水鳥たちも暑さを避け、ヨシの中や丘へ上がり、木陰で休んでいます。カワセミがヨシの周りを行き来しています。上空から１羽のコサギが舞い降りました。 ・今朝はカラスの集団がキャンプ場の周辺にいて、餌を採っていたり、数羽でじゃれたりしている姿を見ましたが、なぜ５０～６０羽のカラスがここに来ているのか、不思議に思いました。集まっている原因は、わかりません。 ・家族連れの人たちが、「カラスが多いね」と話しているのが気になりました。	Ｃブロック
１９	スズメ	・台風１４号が九州を直撃している中、東京は朝から晴れて暑くなりました。スズメが草むらで餌を取っているのをあちこちで見ることができました。カウントしたよりもたくさんいたと思います。	Ｅブロック

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１９	ムクドリ スズメ セキセイインコ アオサギ イソシギ	・公園の広場で、ムクドリとスズメの群れが地面で食事していた。そこへ籠抜けしたと思われる黄色いセキセイインコがムクドリに馴染んで一緒に食事したり、一緒にカラスに追い回されて飛んだり、電線で羽繕いしたりして可愛かった。黄色いから目立つし、野生で生きていけるか心配。台風や悪天候、渡りなど、生き残りをかけて生きている野鳥を、これからも応援し続けたい。 ・川ではアオサギが結構グワッーグワと鳴いて飛んだり、イソシギが低く飛んできて、岩場の土の中から貝を引っ張っては水に浸して食べたりしていた。	Ｅブロック
２１	スズメ	・どんよりと曇った灰色の空。荒川も同じ色でした。水面はキラキラ光ってきれいでした。 ・スズメたちは多くいました。木の上から草原の中に入ったり出たり楽しんでいるように見えました。雛もいました。たくさんのスズメたちはどこから集まってきたか疑問ですが、久しぶりに多くのスズメに会えて、嬉しく思いました。	Ｂブロック
２２		・悪天候の日が続き、気温が急に下がったせいか、鳥の数が少なかった。	Ｂブロック
２２		・鳥がいない。台風直後のせいなのだろうか！カラスもスズメも声がしない。ベルモント公園のカルガモは巣立ちだろうか、姿を消していた。この公園に人の気配もなく、静かだった。 ・幼稚園の電信柱に、「鳥を保護しています」と９月上旬に張り紙があった。界隈に鳥出没かと探したが全くいなかった。	Ｄブロック
２４	ﾜｶｹﾎﾝｾｲｲﾝｺ	・雨が降っていたせいか、鳥の姿は少なかったです。 ・神社には今年生まれたと思われるワカケホンセイインコたちが賑やかに集まっていました。	Ｃブロック
２５	ヒヨドリ	・最初にヒヨドリを確認して、秋を感じる調査でした。	Ｄブロック
２５		・お彼岸に入り、涼しい環境の中の調査でした。秋を感じられる調査でしたが、成果は少ないと思いました。	Ｄブロック
２５		・台風後のためか、野鳥が少なかった。しかし、秋風が吹いてさわやかな晴れた季節であった。エンマコオロギやアキアカネ、ツマグロヒョウモンなど、昆虫類はとても賑やかだった。	Ｅブロック

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２５	スズメ ヒヨドリ キジバト ムクドリ	・午前６時４５分、神明コミュニティー広場は静かで、鳥の声なし。 ・午前６時５５分、神明南公園スズメ１羽確認するも、虫の鳴き声のみが耳に届く。 ・午前７時４５分、神明南ふれあい公園でやっとヒヨドリ４羽。キジバト２羽、ムクドリ４羽のまとまった数を確認した。 ・今回調査は確認個体数が少なく、台風通過が頭に浮かんだ。	Ｅブロック
２５		・台風１５号が去った翌朝、スズメの子１羽いないカ所もあった。静かすぎる！９月末とは言え、まだ秋の気配はなく、この時期、種別も１番少ない気がする。	Ｄブロック
２５		・天気が悪く、全体的に野鳥が少なかった	Ｅブロック
２５	カルガモ ヒドリガモ	・台風１５号通過の翌日に調査を行った。曇り。風は強くない。鳥は１５種見られた。 ・カルガモの他、くちばしが灰色で、先端が黒いことから、ヒドリガモと思われるカモが１羽認められた。 〔その他〕 ９月２７日５時３６分、散歩中、荒川左岸鹿浜橋下流でシラサギ（主にダイサギ）４８羽が、木や杭などにとまっていた。	Ａブロック
２６	ムクドリ	・台風１５号の過ぎた後なので、堀切橋寄りの河川敷に水たまりがあった。そこで数羽のムクドリが水浴びをしていた。	Ａブロック
２６	ハクセキレイ	・台風の週末が続き、本日となりました。２時間、風もなく静かな朝でしたが、今年生まれた個体が元気な印象でした（顔の黄色いハクセキレイ等）。 ・千寿青葉中学校の仮校舎跡はバス会社の駐車場となる告知が出ており、全面アスファルトで固められました。また、タワーマンション建設現場の工事が進捗しており、この付近、広い野原が減っております。	Ａブロック
２６		・快晴。風弱し。カキの実、ギンナンの実など、大きくなっている。ヒガンバナもあちこちに咲いていた。静かで、鳥の声は無く、虫の声が聞こえるくらい。	Ａブロック
２６		・久しぶりの快晴で、鳥の声より虫の声を聴いての観察となり、この時期としては、それなりの種類が観察されたようです。	Ｂブロック

令和４年９月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
２７	ツバメ	・まもなく１０月というのにツバメが１羽飛んでいた。ちょっと心配だったのでネットで調べてみた。日本ツバメ研究会が２０年間に渡って調べたそうで、南に帰るのは９月上旬～１０月下旬とされているとかで、少し安心しました。	Ｂブロック
２８	ドバト	・秋の澄み切った青空とは少し違うが、風もなく雲一つない爽やかな日である。なのに、鳥たちの姿が全く見られない。先々月も数が少なかったが。どこに行ってしまったのだろうか。いつも通りいつものコースを歩いたのだが、コースの半分ほどを行ったところまで、ドバト２羽、カラス１羽を見かけただけだった。この日を観察日とするのは、何か釈然としない気持ちである。	Ｄブロック
２８		・爽やかな秋晴れの朝で、小鳥たちも元気だった。季節的にもいつもいる種ばかりだった。	Ｄブロック
２８		・とにかく鳥が少ない。	Ｅブロック
３０	ムクドリ	・千住曙町の一部エリアの民家の庭の木にて、ムクドリが１０羽以上まとまって過ごしている様子が見られた。（確認は１１羽だが、声の感じではさらにいる様子であった。）	Ａブロック

令和４年９月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２	オナガ	竹の塚六丁目	給餌 巣立ち雛	・雛１羽、木の上で食べ物をもらっていた。 ・親鳥１羽。	Ｂブロック
５	ヒヨドリ		給餌 巣立ち雛	・雛１羽、木の上で食べ物をもらっていた。 ・親鳥１羽。	
１１	オナガ	竹の塚六丁目	給餌 巣立ち雛	・雛１羽、木の上で食べ物をもらっていた。 ・親鳥１羽。	Ｂブロック
	ヒヨドリ		給餌 巣立ち雛	・雛数羽、木の上で食べ物をもらっていた。 ・親鳥１羽。	
１１	スズメ	大谷田一丁目団地公園	巣立ち雛	・成鳥が付き添っていた。 ・自力で採餌していた。	Ｅブロック
	ヒヨドリ		巣立ち雛	・樹上で羽を震わせ採餌を促すしぐさ。近くに親鳥がいたのかもしれない。	
	ハシボソガラス	大谷田一丁目電線上	幼鳥	・親とほぼ同じ大きさ。 ・自力で採餌していた。	
	ムクドリ	大谷田一丁目住宅地・公園	幼鳥	・幼鳥ばかり１７羽の群れもあり。	
	シジュウカラ	大谷田一丁目団地５号棟	巣立ち雛	・成鳥が付き添っていた。自力で採餌。	
１５	スズメ	竹の塚六丁目公園	給餌 巣立ち雛	・親鳥の近くにいて、食べ物をもらっていた。	Ｂブロック
１７	オナガ		給餌 巣立ち雛	・雛１羽、木の枝で食べ物をもらっていた。 ・親鳥１羽。	

令和４年９月(繁殖行動確認)

参考

野鳥モニター未配置地域

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１０	キジバト	江北二丁目	営巣 巣内雛	・サクラの枝に、営巣を発見した。 ・早朝、２羽の雛を発見した。	Ｂブロック
１２					

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
3	ハシボソガラス ユリカモメ	・土手の上の道路で、ハシボソガラス２羽が何かをつついていたが、人が近づいたので飛び去った。飛び去った場所にクルミの実の殻の破片が落ちていたが、中の種子は無かった。西新井橋側の野球場のそばにクルミの木があるので、そこの実を拾ってきて落として割ったのかもしれない。 ・土手下の道路上を、１羽のユリカモメが何度も旋回しながら飛んでいた。旋回する理由になるようなもの（他のユリカモメ・餌等）は、無かった。	Ｂブロック
5	ヒヨドリ	・曇り空。気温１２℃。あちこちで鳴くヒヨドリのさえずりを聴きながら出発。サクラ、ケヤキの紅葉、イチョウの黄葉が秋の深まりを教えてくれる。途中で指先が少し凍えた。冬が近い。雲間から少し日射しが見え穏やかな中、観察を終えた。	Ｅブロック
5		・曇天。水鳥の数が少ない。ツグミもまだ姿を見せていない。	Ｂブロック
6		・今朝は絶好の観察日和。天候快晴、爽快。 ・河川敷の木々の中３カ所にホームレスがいて、野鳥もびっくりだと思う。 ・上空カモメ１羽飛来。川上に向かう。	Ｂブロック
6	スズメ メジロ	・イチョウやケヤキの紅葉が始まった。サザンカの花も咲き始めた。スズメと一緒にメジロがサザンカにとまり、花の蜜を吸っていた。	Ｅブロック
6	ムクドリ オナガ ヒヨドリ ハクセキレイ キジバト	・午前７時００分、個体確認が期待できる神明南公園に来ると、１５名の方が落ち葉掃除していた。特に期待したイチョウの木が剪定され、鳥の姿無し。 ・午前７時３０分、雪見公園横で警戒中の青パト（青色防犯パトロール）と出会う。青の回転灯に反応する鳥は、なし。 ・午前８時２５分、北加平公園でムクドリ２羽、オナガ１羽、ヒヨドリ２羽、ハクセキレイ２羽、キジバト１羽を確認し、フィールドノート、調査用紙に記載が増え間もなく調査終了。	Ｅブロック
7		・晴れで、風がやや強かった。 ・鳥の数も種類も少なく（１４種）、いつも見られるムクドリが１羽もいなかった。	Ａブロック
7		・今回は個体数というより、出会った種類が少なかった印象だ。 ・葛西用水付近を毎日散歩しているご婦人によると、最近カルガモがカラスに襲われて、怪我したらしい。	Ｅブロック

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
8		・快晴、風力２。	Aブロック
9		・スズメの姿が見えない。 ・「川」は、拘置所脇水路。 ・拘置所脇水路にクイナが出ると、数人のカメラを持つ方から話を聞きました。	Dブロック
１０	ヒヨドリ ジョウビタキ	・天気が良く、調査日和でした。 ・秋も深まり、多くのヒヨドリの声が響いていた。 ・今年も同じ場所で、ジョウビタキを確認できた。	Bブロック
１１	セッカ ウグイス モズ	・静かな荒川の流れは、春を思わせるようでした。小鳥たちは多くいました。中でも、セッカ２羽同時に確認できたのは、初めてです。２羽は突然離れ、左右に分かれて飛んでいきました。呆気なく思いました。 ・ウグイスは２カ所でチャッチ、チャッチと歌っていました。 ・モズ１羽は胴長で、少し変わっていました。９月の調査日にも確認しました。 ・今頃ホトケノザが満開でした。	Bブロック
１２	ヒヨドリ ハクセキレイ タヒバリ オオタカ ヒドリガモ コガモ オオバン	・初冬に向かって朝晩は寒さを感じる頃となりましたが、穏やかな天気が続いています。落ち葉を踏みながらの調査でした。 ・林のあちらこちらからヒヨドリの鳴き声がしました。バーベキュー広場で、ハクセキレイが餌を採っていました。その近くでタヒバリも１羽、餌を採っていました。 ・バードサンクチュアリ（*1）に入ると、大きな木の上に「サッ」とオオタカがとまりキョロキョロと落ち着かぬ動きで、あたりを見渡していました。その観察後、カラスのトラップに近づくと、トラップ(*2)の中は大騒ぎでした。見るとオオタカの幼鳥が入っていました。 ・そこを後に水鳥の池に近づくと、ここは静かでした。植物のガマが池の半分以上を覆い、水鳥の入る余地がありません。 ・その後野球場から公園事務所を通り、調査をしました。カラス、ヒヨドリの鳴き声が盛んに聞こえ、鳥たちが木の上や中にいることが多く感じました。 ・大池にはいつもの留鳥類がいるものの冬鳥は少なく、ヒドリガモ、コガモ、オオバンを観察しましたが、まだ少ないです。	Cブロック

(*1)鳥類保護区

(*2)カラスを捕獲するため都が設置した罠

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１２	オナガガモ ヒドリガモ	・公園の池にオナガガモやヒドリガモが入っており、冬の訪れを感じた。	Ｅブロック
１３	セッカ ユリカモメ	・久しぶりにセッカを目撃。そして、今季初のユリカモメ。嬉しかったです。	Ｂブロック
１７	カワセミ チョウゲンボウ ハシボソガラス	・秋晴れの快適な観察となりました。カワセミは扇大橋の下を下流から上流へ飛び去りました。チョウゲンボウは河川敷の中の低木にとまっていましたが、ハシボソガラスがしきりにちょっかいを出していました。	Ｂブロック
１８	モズ	・荒川の堀切橋寄りの土手に上がる。見渡すと、樹木の梢にモズがとまっていた。川辺に近づくと水鳥の姿はなく、静かな光景が広がっていた。	Ａブロック
１９	ジョウビタキ	・ジョウビタキが電線で鳴いていました。１年ぶりの出会いです。	Ｄブロック
１９	ヒヨドリ	・ヒヨドリがペアで元気よく鳴きながら、飛んでいました。 ・ムクドリに出会わなかったのが、寂しいです。	Ｄブロック
１９	シジュウカラ ハクセキレイ ドバト	・数は少ないが、シジュウカラ、ハクセキレイが見られた。 ・公園で、ハトに餌を与えている人がいて、ドバトが集まっていた。	Ｄブロック
１９	キンクロハジロ チョウゲンボウ	・隅田川で泳ぐキンクロハジロの群れが目立っていた。紅葉したカツラ、ナンキンハゼ、サクラなどを眺めながら荒川に出る。 ・すると、突然背後からチョウゲンボウが飛んできて、首都高速の下にとまる。望遠鏡をセットし確認する。 ・暖かな秋の日ざしをうけ、今日の調査を終了した。	Ａブロック
２０	スズメ	・１本のケヤキに２０羽のスズメが群れていた。ケヤキの黄葉（紅葉）は、いろんな色があって美しい。	Ａブロック
２０	ハシブトガラス ヒヨドリ	・柳田公園には、たまにハシブトガラスが数羽いる程度だったが、今回はヒヨドリの大群がいた。営巣は見つけられず。 ・中川の土手が解放され、河川敷に上がることができた。ようやく川の野鳥を観察できるようになった。	Ｅブロック

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２２	カルガモ コサギ スズメ ハクセキレイ ウグイス アオサギ ジョウビタキ	・カルガモは、見沼代親水公園の古千谷本町で１２羽、舎人四丁目で５羽を観察しました。 ・例年、冬鳥を多く観察出来ていた毛長川では、昨年まで行われていた浚渫工事の影響で、水辺の野鳥（カモ類等）は全く観察出来ませんでしたが、見沼用水との合流点でコサギを観察しました。 ・毛長川の河川敷ではスズメとハクセキレイを、川沿いの藪で地鳴きがあり周囲を注意深く見ていると、ウグイスを観察出来ました。 ・見沼代親水公園の上をアオサギが飛翔して、公園に隣接する民家の屋根に降りました。この場所はアオサギのお気に入りの様でこれまで何度も観察しています。 ・ジョウビタキ（メス）は舎人緑道公園での観察です。	Ｃブロック
２２		・波状飛行する小型の鳥を２羽見ましたが、同定できなかったため、入れていません。 ・季節によるものか、あるいは他の理由によるものかわかりませんが、ムクドリ、スズメの数が明らかに減りました。	Ａブロック
２４		・前日雨天のため、晴れならば鳥たちも嬉しいだろうと、出かけた。日の出も遅くなり、時間をずらしてみた。 ・ベルモント公園の向かいの公園には、大樹の上の方にいるらしく、鳴き声はよく聞こえた。楽しそうに思えた。 ・大樹に「カラスにご注意」と張り紙あり。しかしカラス及びスズメに会えず。横道に入っても、学校の周りにも、野鳥はいない。西新井公園界隈にもいなかった。	Ｄブロック
２６	ヒドリガモ スズガモ	・今季初のヒドリガモの群れ。その中にスズガモのメスが１羽入っていました。	Ｅブロック
２６	ヒヨドリ	・少しずつヒヨドリたちの元気な鳴き声が、響いてきました。冬鳥の到着は、まだのようでした	Ｃブロック

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２６	ヒヨドリ ジョウビタキ ハシボソガラス	・曇り、風はほとんどなし。早朝に雨が降り、地面が濡れている。どこでもヒヨドリの大きな声が聞こえます。ようやく中川西岸の道路工事が終わり、久しぶりに本来の観察コースを歩くことができました。 ・雨の後のせいか、団地の公園内に鳥の気配がなくがっかりしたのですが、通り過ぎた後にジョウビタキの声が響いたので、戻って探したところ、高い木の枝で尾羽を振るジョウビタキのメスを確認できました。一昨年・昨年もこの公園と付近でジョウビタキのメスを見ました。同じ個体かどうかはわかりませんが、今年も会えて嬉しいです。 ・別の団地内の公園にいたハシボソガラスは、殻付きのクルミの実を２個もくわえていました。 ・今日は担当エリア外でも、シジュウカラ・メジロ・コゲラの声が近い場所で聞こえました。あちこちで。混群で採餌しているようでした。目視できなかったため報告に含めませんでしたが、シジュウカラ・メジロ・コゲラは、あと１、２羽はいたようです。	Ｅブロック
２７	メジロ シジュウカラ オオバン ヒドリガモ	・今月は体調を崩し観察へ行けずぎりぎりになってしまった。 ・風が強い。空が真っ青の秋晴れで黄色や赤の葉が映える。木々もだいぶ葉を落として足元は枯葉で埋まり、木の実もたくさんつけており、鳥たちもたくさん食事ができる季節と感じる。 ・メジロがたくさんいた。木の上の方を群れで行ったり来たり食事している様子。シジュウカラと一緒にいたので、他の小鳥が混ざってないか確認したが今日は見つけられなかった。 ・オオバンとヒドリガモ（雄雌各２羽）が川で食事していた。	Ｅブロック
２７	ムクドリ	・前日朝が雨となり本日となりました。冬ガモがやってきました。寒くない朝で、好天もあり活動は活発でした。 ・後半は強風が出ました。スポーツ公園はサッカーの大会で人々が集まっており、野鳥がおりませんでした。 ・千住神社境内のクスノキと思いますが実がなっていまして、ムクドリ他野鳥が集まっていました。 ・千寿青葉中学の仮校舎跡がバス会社の駐車場となり数ヶ月、草地が少なくなりました。隣接するタワーマンション建設現場の工事も継続中です。隣接する隅田川沿いは東電の鉄橋の解体後、チョウゲンボウの姿が見られません。このエリアの景観が急速に大きく変わりつつあります。	Ａブロック

令和４年11月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２７		・冬鳥を期待して最終日曜日の調査にしたものの、やはりまだ冬は遠いようだ。冬鳥は皆無だった。なのに、桜花亭ではウメが咲いていた。今年の天候は変だ！	Ｄブロック
２７		・鳥が少なく、寂しい限りです。	Ｅブロック
２８	オオバン ホシハジロ カンムリカイツブリ	・曇り空の寒い朝、冬の始まりを感じます。風が少し強かったせいか、都市農業公園では種も数も少なかった。新芝川では、オオバンが目立った。例年多く飛来するヒドリガモの姿は無く、代わってホシハジロが多かった。カンムリカイツブリは、新芝川では初観察。	Ｃブロック
２９		・１１月終わりにしては、まだ暖かく感じられた。日の出が遅くなったため、鳥たちと出会えるタイミングを見計らって出かけたが、皆静かにしている朝だった。	Ｄブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
1	ヒヨドリ ムクドリ スズメ キンクロハジロ ホシハジロ ダイサギ オオバン マガモ カワウ	・午前７時００分、霜柱が立っている神明コミュニティー広場から調査開始。早速、ヒヨドリ１羽確認。 ・午前７時０７分、神明２丁目付近、カキの木にムクドリ、６羽確認。 ・午前７時１５分、神明南公園のキンモクセイの木にスズメ、８羽確認。 ・午前８時００分、この時期に個体数が期待できる花畑川にはキンクロハジロ１２羽、ホシハジロ１０羽、ダイサギ１羽、オオバン４羽、マガモ２羽を確認。 ・午前８時４０分、北加平町の上空を南から北へ飛ぶ、カワウ１羽確認。 ・午前９時００分、調査終了する。	Ｅブロック
4	カワウ アオジ キジバト	・快晴。８時の気温３．７度、風速３ｍ/ｓ（ウェザーニュース)。十分な防寒対策をして観察を行った。 ・２００羽余りのカワウが雁行している様は、壮観だった。 ・冬鳥について、アオジが見られたが、昨年見られたツグミ、オオジュリン、ジョウビタキ、ウグイスの飛来が遅れている。 ・１０羽のキジバトが、群で木にとまっていた。めずらしいことだ。	Ａブロック
5	カルガモ シジュウカラ コガモ オオバン カワウ アオサギ ハクセキレイ メジロ	・見沼代親水公園から調査を始め、水路ではカルガモ、周囲の木々ではシジュウカラを始め、６種の野鳥を観察出来ました。 ・大相撲初場所に向け、大声で稽古する境川部屋前の毛長川では、１１月調査で全く観察出来なかったコガモ７羽と、オオバン５羽を観察しました。 ・カワウは毛長川の上を飛んで行く様子、アオサギは新砂子橋の上流で、ハクセキレイは河川敷で観察しました。 ・メジロは、舎人緑道公園、舎人氷川神社、民家、それぞれで、サザンカなどの花の蜜を吸う様子を観察しました。	Ｃブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
7	ハシブトガラス ヒヨドリ スズメ カルガモ	・４℃、少し寒さ緩む。 ・６時４５分出発。東の空、厚い雲が広がりどんよりした感じ。ハシブトガラスの声を聞きながら進むと、ヒヨドリとスズメの声が、ちらほら。東和親水公園の池を覗いてみる。カルガモ２０羽。皆この池で巣立ったやつだと思う。多い時は３０羽近くいることもある。 ・７時４０分、太陽が雲の上に出て、上空と西の空が真っ青になる。そこを、大型の旅客機が２機、西と北西の方に飛んで行った。終わり近く、釣り人が４～５人いる西沼公園で、カルガモが２羽浮いていた。昨年ここで孵ったものかどうかは不明。 ・その後、数羽のヒヨドリのけたたましい声のする所で、５０個程の熟渋柿の８割程が、無残な姿を見せていた。あと一週間ほどで多分きれいに食べられてしまいそうだ、と思いながら帰途に就く。	Ｅブロック
8		・穏やかに晴れた朝。水鳥が目立った。	Ｂブロック
8	コゲラ メジロ シジュウカラ	・天気が良く、今日はコゲラ、メジロ、シジュウカラなど、多種類の野鳥を見ることができた。新年最初の観察として、とても良い日となった。	Ｅブロック
9	カワラヒワ ハクセキレイ モズ アオジ オオバン シジュウカラ メジロ イソシギ ユリカモメ	・カワラヒワが群れで移動、黄色い羽が美しかった。アキニレの木へ移動し、暫く食事に夢中になっていた。 ・ハクセキレイは大概ペアで行動しており、いつもと違う感じで鳴いているなと思ったら、フェンスにモズ（オス）がとまっていた。モズは川へ移動し獲物を狙った後、向こう岸まで飛んで行った。 ・土手の手前岸にはたくさんの鳥がいたが、目で確認できたのは表に書いた通りで、見えないけれど多分アオジやオオバンはもっといると思う。 ・シジュウカラとメジロはススキなどの茎を切って、ぱちぱち音を立てて食事しているようだった。 ・イソシギも、貝を引っ張って捕まえていた。 ・ユリカモメが、たくさん橋の上に並んでとまっていた。	Ｅブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
9	カワウ ハヤブサ	・カワウが、荒川の上空を上流方向に飛んでいくのを、何度も観察した。 ・ハヤブサが、西新井橋近くの荒川上空を飛んでいるのを確認した。対岸の河川敷にある鉄塔の頂にとまったが、しばらくして北側の市街地方向に飛び去った。	Ｂブロック
１１	カワセミ	・東京拘置所脇水路で、久しぶりにカワセミを見ました。	Ｄブロック
１２		・快晴、西風力１、巻層雲が彩雲になっていた。 ・１月７日と１月９日、荒川左岸、常磐線鉄橋手前の湾処付近の藪の下にトラツグミ１羽を見た。	Ａブロック
１４	ウグイス シジュウカラ ツグミ	・ウグイスがチャチャと地鳴きをしていました。数は少ないですが、シジュウカラ、ツグミも見ることができた。	Ｄブロック
１４		・東京は２２日ぶりの雨が降り、雨上がりのしっとりとした空気が心地よかったです。鳥は種類だけは出たようです。	Ａブロック
１４		・前夜雨が少し降って、地面や草原が濡れているためか、必ずいるスズメを見ることができませんでした。	Ｅブロック
１４		・各種工場、住宅、混在地域。	Ａブロック
１４	スズメ シジュウカラ メジロ コゲラ カモメ	・天気は下り坂。雲多めの晴れ→曇り、風はほとんどなし。朝のＴＶの気象情報では、東京の気温は約８℃。この時期にしては暖かい朝。 ・驚いたことに、スズメがほとんどいません。よく群れでいる場所でも鳴き声すら聞こえません。調査が終わる頃、やっと団地の生垣付近で声が聞こえましたが、姿を確認することはできませんでした。 ・オナガも秋以降見かけません。前回同様ジュウカラ・メジロ・コゲラの混群はあちこちで見られました。 ・カモメは１羽が中川西岸の支柱？の上にとまっていて、嘴や足の色、頭の褐色斑や尾の白斑をよく観察できました。しばらくするともう１羽飛んできて、一緒に南の方へ飛んで行きました。調査区域では初めて見ました。 ・アトリやツグミ、ジョウビタキなどの冬鳥を楽しみにしていたのですが、見られず残念でした。	Ｅブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１４	ヒヨドリ オナガ ツグミ	・ヒヨドリとオナガの元気な鳴き声が目立ちました。春近し！ ・ツグミ１羽が電線にとまっていました。	Ｄブロック
１４		・寒中の調査、まずまずの成果だと思います。	Ｄブロック
１５		・天候曇り、気温８℃。 ・河川敷、早朝、サッカーグランド、人出あり。	Ｂブロック
１８	ツグミ	・来たばかりなのか、１本の木に１２羽、ツグミがとまっていました。	Ｂブロック
１８	オオタカ	・カラスが道路にクルミを空中から落とし、それをつついていた。 ・このエリアで初めて木にとまっているオオタカを見た。	Ａブロック
１９	オナガ	〔第四中学校の街道と並行の側道沿いにて〕 ・ピラカンサスの大樹に赤い実が鈴なり。学校が要所にかけているネットにも、オナガがいた。電線、電信柱、向かいの屋根の上。上空にもいた。数えたのは３８羽ですが、さらに来る気配でした。	Ｄブロック
２０	キンクロハジロ ホシハジロ カワウ	・風もなく穏やかな天気を見計らってのモニターとなりました。お陰様で鳥の種類も数も、それなりの成果がありました。 ・キンクロハジロとホシハジロが群れを成して荒川の川面に浮かび、その上空をカワウの群れが、途切れることなく上流に飛び去って行きました。	Ｂブロック
２０	ヒヨドリ モズ ツグミ チョウゲンボウ トビ カワウ	・天気は晴れ。風は無く、荒川は流れが止まったように静かでした。小鳥たちに多く出会うことができました。ヒヨドリ、モズ、ツグミ、チョウゲンボウ、トビなど。 ・カワウの多さに圧倒されました。大群のカワウを３回、確認しました。 １回目…カワウの大群が、江北橋を超えていきました。 ２回目…荒川に大群が飛んできて、一斉に川に入りました。しばらくゆったり休んでいましたが…。 ３回目…数分後、他のカワウの姿が見えると、(休んでいたカワウの大群が)一斉に川から飛び立っていきました。 個体数は、写真と動画で確認しましたが、正確な数ではありません。	Ｂブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２１	ヒヨドリ キジバト オナガ カイツブリ	・今朝は北からの冷たい季節風が吹き、寒い朝です。木の枝も大きく揺れ、観察し辛い日になってしまいました。カラスも強い風に流され向かい風に苦労しています。それでも２４種と多くの鳥を見ることができました。 ・ヒヨドリ、キジバトなどは強い風の中、上手に飛び回って行きますが､オナガ数羽が低木から常緑樹へ挑戦して行っても、強い風に押し戻されてしまいます。２、３度繰り返しているのでその常緑樹を観察すると、キジバトの巣がありました。その巣にキジバトがいて、抱卵しているようです。 ・大池には波があり、水鳥は、ヨシや岸辺に上がって餌をとったり休んだりしています。波の少ない湖面で、カイツブリが餌をとっていました。 ・聞き取り情報で、１月１５日はクイナとヒクイナ、１月１８日はヨシガモが大池で観察されたとスマホに記録されていましたが、今朝は何の音さたもありませんでした。	Ｃブロック
２１	ヒヨドリ ムクドリ スズメ	・大きなカキの木の熟れた実に、ヒヨドリとムクドリが群れていた。 ・電線に、ムクドリが多数並んでとまっていた。 ・スズメがあまり見られなかったが、何カ所かで小さな群れを作っていた。	Ｂブロック
２２		・大寒（２０日）後の冬らしい朝、数は多くないが、冬鳥も、ソコソコ見られた。 ・ツグミは１度声を聴いたが、確認できなかった。 ・カラスは多かったが、ハシブトガラスは皆無だった。	Ｄブロック
２７	ムクドリ カンムリカイツブリ	・柳原稲荷神社の大イチョウ（保存樹木）の梢に、ムクドリが３６羽群がっていた。 ・川では珍しくカンムリカイツブリ１羽。ツグミの飛来無し。	Ａブロック
２７	ハシブトガラス ヒヨドリ	・柳田公園にはたまにハシブトガラスが数羽いる程度だったが、今回はヒヨドリの大群がいた。営巣は見つけられず。 ・中川の土手が解放され、河川敷に上がることができた。ようやく川の野鳥を観察できるようになった。	Ｅブロック

令和５年１月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
２８	ユリカモメ ヒドリガモ	・今週は１０年に一度の寒波ということで降雪も懸念される中、本日実施いたしました。手が痛いほどで、日の出時刻（６時４４分予定）を過ぎ、朝日が小竹橋に反射しはじめた頃に開始しましたが、野鳥自体が少ない印象でした。 ・開始時はほぼ無風で、８時ぐらいから風が出ました。ユリカモメがあまりおらず、セグロカモメも飛ばず、隅田川対岸のサギ類もいない状態でした。 ・千住桜木の川沿い遊歩道でヒドリガモに餌をあげている男性をみかけました。 ・マンション建設現場とバス駐車場（青葉中仮校舎跡）付近は野鳥が少なくなりました（例年ツグミ、モズ、イソヒヨドリ、ジョウビタキが見られる場所でしたが)。	Ａブロック
２９	ホシハジロ ヒドリガモ キンクロハジロ ツグミ カワウ	・寒い青天。新芝川ではホシハジロ、ヒドリガモ、キンクロハジロが大きな群れで泳いでいた。 ・ツグミは都市農業公園近くの荒川左岸の木立に群れていた。 ・５０羽程のカワウの群れが、新芝川上空を舎人方向に飛んで行った。	Ｃブロック
２９	ハクセキレイ スズメ	・「最強寒波」の最中、垢川に氷が張って水鳥が心配だったが、上流の方には何種か確認できた。 ・ハクセキレイが、氷の上を軽やかに、餌を探して動き回っていた。 ・スズメ、カラスは少なかった。	Ｅブロック
２９	ジョウビタキ	・冬の枯れた草木の中、ジョウビタキがいると、１羽でもぱっと鮮やかで目をひいた。	Ｄブロック
２９	ジョウビタキ	・寺院でジョウビタキの雄と雌が、別々の場所で顔を見せてくれました。今季は観察している場所ではツグミが見られず、少し寂しい調査になりました。	Ｃブロック
３０	ドバト	・１０年に１度の寒さとか。歩くと霜柱がザクザクと崩れる。 ・担当地域の元渕江公園で、通常のドバトに混ざり、純白のドバトを見かけた。前から見られたものであるが、今日も元気に見られたのが嬉しい。	Ｄブロック
３１	シメ	・農地を所有している民家さんがあり、その周辺にはいつも鳥が多い。今回は、久しぶりにシメを確認できて嬉しかった。	Ｅブロック

令和５年１月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
２１	キジバト	舎人公園 Ａ～Ｂ地区 連絡橋付近	営巣 抱卵	・常緑樹の中で発見。１月の寒い季節でも巣を作り、抱卵しているのでしょうか。 ・数日後、また見に行く。	Ｃブロック
				・一週間ほど後に確認しに行った。巣はあったが、キジバトの姿がなかった。 ・その後数回確認するが同様。 ・３月１１日の調査で巣の落下を確認した。	

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
1	メジロ ヒヨドリ	・千草園で満開のハクバイ、コウバイに、メジロ数十羽と、ヒヨドリ数羽が行ったり来たりし、鳴きかわしながら蜜を吸っていた。	Aブロック
3	ムクドリ カワラヒワ	・１月まで確認されなかったムクドリが多数確認された。 ・また、亀田公園で今まで全く確認されなかったカワラヒワが確認されたが、これは亀田公園と、トレイン公園の間にできた空き地に雑草が生えており、その種子を求めて飛来したものと考えられる。	Bブロック
3	コチドリ ウグイス	・西新井橋側の干潟で、コチドリが採食していた。 ・ウグイスが本木ワンド付近のアシ原でさえずっていた。多くは「ホケキョ、ホケキョ」で、時々「ホーホケキョ」と鳴くが、つたない感じだった。	Bブロック
3	カルガモ メジロ コガモ オオバン ハクセキレイ ツグミ	・見沼代親水公園ではカルガモ１１羽（古千谷本町：６羽、舎人四丁目：５羽）を観察しました。 ・見沼代親水公園のウメの木にメジロが集まり、花の蜜を吸う様子を観察しましたが、動きが早く数を数えるのに苦労しました。 ・毛長川では、新砂子橋付近で新たな堤防工事が始まりましたが、新砂子橋より上流でカルガモ２羽、砂子橋付近でコガモ２羽、下流でオオバン５羽を観察しました。 ・ハクセキレイは毛長川の河川敷で、ツグミは舎人緑道公園で観察しました。	Cブロック
4	スズメ メジロ ムクドリ ツグミ ハシボソガラス ハシブトガラス ヒヨドリ オオバン ウミネコ キジバト	・午前６時４５分、観察開始。 ・午前６時５５分、神明東公園東側のキンモクセイにスズメ６羽、同公園の西側にある耕地のウメの木にメジロ２羽、地面にムクドリ２羽、ツグミ１羽、確認。 ・午前７時２０分、雪見公園でハシボソガラス２羽、ハシブトガラス１羽、スズメ４羽、ヒヨドリ３羽、確認。 ・午前７時４０分、花畑川にオオバン３羽、上空でカラス（種別判断できず。集計せず。）１羽とウミネコ１羽が飛び争い（主観）を確認。 ・午前８時１５分、神明南ふれあい公園でツグミ１羽、ヒヨドリ１羽、確認。 ・午前８時３５分、北加平公園でツグミ１羽、スズメ３羽、キジバト１羽、確認。 ・午前８時４５分観察終了。	Eブロック

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
4	ウグイス ツグミ メジロ ハクセキレイ オナガ キジバト	・数は少ないが、ウグイス、ツグミ、メジロ、ハクセキレイ、オナガ、キジバトなど、多くの種類を見ることができた。	Dブロック
4	ハシブトガラス	・６時前から明るくなってきたので、準備。快晴の下、ハシブトガラス２羽の鳴き声とともに出発。少し前まで残っていた、ピラカンサの実もすっかり食べつくされてしまった。 ・３０分ほどで薄地の手袋の手指が冷たくなってくるが、１月ほどではない。陽光の力強さが、まもなくの春爛漫を予想させる。葉がすっかり落ちた木々に居る鳥の姿が良く見え、数えるのに時間がかかってしまった。今日は、ペアで動いている姿が目立った。木々の花芽も膨らみ始めている。	Eブロック
4		・晴、風弱し。あまり種類は多くなかった。暖かくなって観察できる個体数が増えたように感じた。水鳥が少なかった。	Aブロック
4	ムクドリ ツグミ	・ムクドリの群れが、掘り起こした畑で餌をついばんでいた。 ・今年の冬、調査エリアで初めてツグミを確認した。	Bブロック
4	メジロ ツグミ シロハラ	・公園のウメの花にメジロが来ていました。神社ではツグミやシロハラなども姿を見せてくれました。冬鳥たちはもうすぐ旅立ちなので見納めになるのかな、と思いました。	Cブロック
4		・ウメの花が満開で、天候も晴れて、楽しい調査でしたが、成果は寂しい結果でした。	Dブロック
4	カワウ オオバン	・毛長川でカワウ１羽が潜っていました。何を食べていたのでしょうか。オオバンも５羽いました。	Dブロック
4	ツグミ	・快晴。穏やかな朝、河川敷全体にツグミが点在していた。 ・数は少なかったが、種類は結構多めに観察できた。	Bブロック
5	ジョウビタキ アオジ オオジュリン ウグイス ツグミ カワラヒワ	・鹿浜橋下流右岸の先がけのサクラ、カンヒザクラが満開を迎え、ピンク色鮮やかに咲いていた。 ・今日は２５種見られた。 ・ジョウビタキ（雌雄初認）をはじめ、アオジ、オオジュリン、ウグイス、ツグミなどが見られてよかった。 ・ツグミやカワラヒワの群れが草地に降りて、採餌をしていた。 ・アオジの胸、腹の緑がかった黄色が、鮮やかであった。	Aブロック
5	アオジ	・しょうぶ沼公園のカワヅザクラが満開だった。 ・民家の庭で、アオジが鳴いていた。	Eブロック

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
5		・西新井橋上流右岸は「葦原再生」という名の工事が行われていて、葦原の中をトラックが走れる広い道が付けられていた。お陰でいつもは近づけない水辺に近づきカモ類など観察できました。	Ａブロック
5	オオバン ハシボソガラス ウグイス ヒヨドリ ハクセキレイ キジバト メジロ ムクドリ ハシブトガラス	・午前７時００分、ふれあい橋から観察開始。垢川にオオバン１羽、上空にハシボソガラスを確認。 ・午前７時１０分、神明水の森公園（風車広場）付近でウグイスの声。この時、犬を連れた女性と挨拶。 ・午前７時１５分、神明水の森公園（石の広場）のサクラの木にヒヨドリ１羽確認。 ・午前７時２５分、神明水の森公園（泉の広場）で、ヒヨドリ１５羽確認。 ・午前７時３５分、神明水の森公園（むくの木広場）。鳥の姿、なし。 ・午前７時５０分、花畑川護岸にハクセキレイ１羽、キジバト１羽、オオバン５羽とカワズザクラにヒヨドリ３羽確認。 ・午前８時００分、マンション入り口前の植木にメジロ５羽確認。同所から花畑川は見渡せない。 ・午前８時１０分、神明東公園でムクドリ１羽、ハシボソガラス１羽確認。 ・午前８時２０分、六木北公園に鳥の姿なし。 ・午前８時４０分、六木水の森公園（水車広場）でハシブトガラス１羽、ヒヨドリ３羽確認。 ・午前９時００分、ふれあい橋着、観察終了。	Ｅブロック
5	メジロ コゲラ ツグミ	・早くもコブシが咲き出し、春の気配が感じられる。 ・冬鳥、メジロ、コゲラ、ツグミが勢ぞろいした。	Ｄブロック
6	ハクセキレイ	・波状飛行する小型の鳥を２羽見ましたが、同定できなかったため、入れていません。 ・季節によるものか、あるいは他の理由によるものかわかりませんが水鳥の種類が変わり、ハクセキレイの数が減りました。	Ａブロック

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
7	ムクドリ スズメ	・ムクドリ、民家の雨戸戸袋を偵察中。 ・今冬は雨が少なかったためか、野草の育ちが悪い。 ・前回調査の時、スズメの姿がなかった！今回、見られた。良かった！！	Ｄブロック
7	ツグミ オオジュリン	・ツグミがたくさんいて、賑やかでした。 ・オオジュリン、頭が黒くなり始めた子がいました。 ・汗ばむほどの陽気でした。	Ｂブロック
8	カワウ ムクドリ ヒヨドリ ハシブトガラス ハシボソガラス	・荒川は静かでした。カワウの大群は水面に浮かび、気持ちよさそうに流れていました。 ・ムクドリ、ヒヨドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、多く見かけました。	Ｂブロック
8		・初夏のような気温。鳥は少なく、さみしい限りでした。	Ｅブロック
8	カワウ ツグミ	・荒川でカワウ約 300 羽の群れが、川面に沿って下流方向へ飛んでいった。 ・草地では近頃少なくなったツグミを観察する。 ・あたりはナズナの白い花が咲き、ホトケノザの紅紫色の花がひときわ目立っていた。	Ａブロック
9		・特別な種はいなかったが、春らしい穏やかな朝だった。	Ｄブロック
9	セグロセキレイ メジロ	・ベルモント公園でセグロセキレイを双眼鏡で追った。チョコチョコと歩き、目で追うのが楽しかった。 ・メジロがヨウメイザクラに２羽いたのが、とても嬉しかった。写真を撮っている人がいた。	Ｄブロック
１０		・気温１８℃、西風強い。	Ｂブロック
１１	ヒヨドリ	・前日強風のため、順延いたしました。陽射しも穏やかで、無風状態が続きました。野鳥の活動はとても活発でした。 ・橋戸稲荷神社横の千住橋戸町児童遊園にハクモクレンがありますが、ヒヨドリが 12 羽とまり、花を食べていました。 ・千住緑町一丁目の草地がマンション（建設中）とバス駐車場になってから、ツグミ、イソヒヨドリ、モズ、ジョウビタキが見られなくなっております（マンションが完成すると状況がまた変わると思います)。	Ａブロック

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１１	ヒヨドリ メジロ キジバト キンクロハジロ ヒドリガモ カルガモ オオバン アイガモ ウグイス シジュウカラ ハシボソガラス	・季節はずれの暖かな空気が入って、今朝は３月としては記録的な暖かな調査日となりました。 ・早咲きのサクラやユキヤナギの花が満開です。そのサクラの花にヒヨドリ、メジロが蜜を吸いに活発に動き回っています。バードサンクチュアリ内でウグイスのさえずりが聞こえます。シジュウカラも盛んにさえずっています。ハシボソガラスが枯れ枝をくわえて飛んで行きました。キジバトやカモ類も、それぞれ繁殖行動に入り始めています。 ・大池にキンクロハジロが大集結しています。一週間前は３０羽程でしたが。今朝は１１７羽が飛来しています。これだけ集結するのは初めてだと思います。このため、ヒドリガモ、カルガモ、オオバン、アイガモ等が脇役になってしまいました。このキンクロハジロが一斉に北へ旅立つのはいつになるのでしょうか。観察を続けます。	Ｃブロック
１１	スズメ シジュウカラ ハシボソガラス シロハラ ヒヨドリ	・晴れ、風はほとんどなし。数日前から続く季節外れの暖かさの影響でこの時期にしては暖かい朝。 ・１月とは打って変わって、スズメ、シジュウカラのさえずりが聞かれ、繁殖期の始まりを感じました。繁殖記録に記載したハシボソガラスとシジュウカラ以外にも、つがいらしいスズメとシジュウカラ各１組が見られました。場所取りのように、営巣に利用する電柱の円筒形の設備の近くに陣取って大きな声で鳴き続けるスズメが何羽かいました。 ・シロハラは担当して初めて見ました。大谷田一丁目団地内の公園の丘の上で、ツグミと隣り合って餌を探していました。暗い林にいると聞いていたので、明るい公園内にいて驚きました。 ・今日は調査区域西側のヒヨドリの多さにびっくりしました。中川沿いの堤防から、十数羽の群れが常善院の大イチョウとお墓の間を飛び交っているのが見えました。その後、数羽の群れで常善院から都道 501 号の間の住宅地や大きな樹を飛び交っていたので、重複してカウントしてしまっているかもしれません。次々飛んできて数えるのが大変でした。	Ｅブロック

令和５年３月(観察記録)

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 (敬称略)
１１	ヒバリ シジュウカラ メジロ カワラヒワ オオジュリン	・暖かくて気持ち良かった。一気に春めいてオオイヌノフグリやナズナ、コブシなどの花が咲き始め、ヒバリもシジュウカラもさえずっていた。 ・残ったウメの花にメジロ、アキニレの木にカワラヒワ。カワラヒワは地上でも採食。ツグミも地上で採食。 ・オオジュリンは羽の色が変わりかけている感じ。顔の色がかわってきた。	Ｅブロック
１２		・ウメ、ジンチョウゲは満開を過ぎ、ユキヤナギ、レンギョウが咲き始めている。 ・暖かい陽射しの中、気温も上がって公園は、子ども連れの家族でいっぱいの、素晴らしい陽気の日でした。	Ｄブロック
１２	ヒヨドリ トビ ツミ	・大谷田公園のウメは散り、ヒヨドリの数が減っていたかわりに、トビやツミなどの猛禽類の姿を見た。 ・中川の冬鳥のカモの数も減り、春の訪れを感じた。	Ｅブロック
１２	ヒドリガモ ジョウビタキ コゲラ アオジ ヒバリ イソシギ	・風もなく気温も高く、暖かい穏やかな観察日和。新芝川では１月に数多くいたホシハジロやキンクロハジロの姿が無かった。北へ渡ったのであろう。 ・ヒドリガモは２７羽、ほぼ同数が観察された。 ・ジョウビタキ、コゲラ、アオジ、ヒバリ、イソシギなど、出会えることの少ない鳥たちにも出会えた。	Ｃブロック
１５		・土手や河川敷の草花を見ながら 春を満喫できるモニターとなりました。鳥の種類も数も充分観察でき、楽しいひとときでした。	Ｂブロック

令和５年３月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
4	カラス科 sp.	荒川東武鉄道鉄橋	営巣	・木の枝を咥えていた。ハシボソガラスの様だったが、確認できなかった。	Ａブロック
7	ハシブトガラス	東武鉄橋近辺 河川敷（南）	営巣	・巣材と思われる枯草を咥えて飛んでいた。	Ｂブロック
１１	ハシブトガラス	常善院南東 大イチョウ東側	営巣	・１羽が中川の土手から巣材をくわえて飛び立ったので目で追うと、大イチョウの上に巣があった。もう１羽やって来て、つがいで巣作りをしているようだった。	Ｅブロック
	シジュウカラ	大谷田一丁目	営巣	・つがいで、民家の劣化した破風板をはがし取っていた。営巣場所は確認できず。	
			さえずり	・住宅地の電線でさえずっていた。	

令和５年３月(繁殖行動確認)

確認日	種名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
１１	シジュウカラ	舎人公園	さえずり	・盛んにさえずっている。	Ｃブロック
	ハシボソガラス		営巣	・枯れ枝を咥えて飛んで行った。	
１１	ハシボソガラス	荒川左岸 常磐線鉄道	営巣	・枯れ枝を咥えて茂みに入って行った。	Ａブロック
１２					
１２	ハシボソガラス	都市農業公園内	営巣	・巣は見えなかったが、数度小枝を咥えて高速道路橋桁上に入っていった。	Ｃブロック
	ハシブトガラス		営巣	・ハシボソガラスの営巣から３０ｍほど離れた隣の高速道路橋桁に、小枝を咥えて入って行った。	
１２	ハシブトガラス	大谷田記念公園	営巣	・木の中の枝にずっととまっており、巣が見えた。ずっと見ていると、枝を運んでいるようだった。	Ｅブロック

資料編

資料１

令和４年度 野鳥モニター名簿・担当地域（五十音順・敬称略）

No.	氏　名	担当地域	
1		E	佐野一丁目、六木二丁目（中川含む）
2		E	大谷田二（中川含む）～五丁目
3		A	宮城全域（河川敷含む）
4		D	保木間一～三丁目
5		E	中川五丁目（中川右岸区境まで含む）
6		B	興野二丁目、扇三丁目
7		D	梅島一～三丁目
8		A	千住曙町、千住関屋町、千住東一・二丁目、千住仲町、日光街道以東の千住河原町及び千住橋戸町
9		E	東和全域・谷中公園
10		A	小台全域（河川敷含む）
11		A	柳原一・二丁目（荒川右岸河川敷含む）
12		D	花畑三～五丁目
13		E	佐野二丁目、辰沼全域、六木一丁目
14		D	綾瀬川土手、花畑七・八丁目
15		B	関原二・三丁目、梅田五・八丁目、西新井栄町一丁目
16		E	大谷田一丁目
17		B	江北橋～扇大橋（荒川左岸河川敷）
18		B	鹿浜橋～熊の木（荒川左岸河川敷）
19		C	舎人一・二丁目（隣接する見沼代親水公園含む）
20		C	舎人三～六丁目（毛長川含む）、古千谷本町三・四丁目
21		B	千住新橋～東武線鉄橋南（荒川左岸河川敷）

No.	氏　名	担当地域	
22		B	西新井橋～千住新橋（荒川左岸河川敷）
23		E	東綾瀬公園
24		A	西新井橋～千住新橋（荒川右岸河川敷）
25		A	千住元町（荒川河川敷除く）、千住桜木二丁目
26		D	西保木間一～三丁目
27		D	保木間四・五丁目
28		A	新田全域（荒川右岸河川敷含む）
29		C	西竹の塚二丁目、東伊興二・三丁目（毛長川含む）、伊興本町一・二丁目
30		C	都市農業公園（新芝川含む）、芝川水門～鹿浜橋（荒川左岸河川敷）
31		A	千住桜木一丁目、千住緑町全域（隅田川含む）、日光街道以西の千住河原町及び千住橋戸町、千住宮元町
32		C	舎人公園
33		E	神明一～三丁目、六木三・四丁目（垳川、中川含む）
34		A	千住五丁目、日ノ出町全域（河川敷含む）
35		E	加平一～三丁目、しょうぶ沼公園
36		E	神明南一・二丁目、北加平町
37		B	熊之木～江北橋（荒川左岸河川敷）
38		D	島根全域
39		D	西綾瀬全域
40		B	扇大橋～西新井橋（荒川左岸河川敷

資料２　調査月別確認種と個体数

NO	目名	科名	種名	５月	７月	９月	11月	１月	３月	合計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ	0	0	1	178	146	129	454
2			マガモ	0	0	0	16	6	7	29
3			カルガモ	103	109	83	179	104	133	711
4			オナガガモ	0	15	0	6	12	0	33
5			コガモ	0	0	0	17	23	55	95
6			ホシハジロ	0	0	0	40	170	20	230
7			キンクロハジロ	0	0	0	42	79	120	241
8			スズガモ	0	9	0	1	5	8	23
9	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	7	9	4	5	9	7	41
10			カンムリカイツブリ	0	0	0	2	18	11	31
11			ハジロカイツブリ	0	0	0	0	1	0	1
12	ハト	ハト	キジバト	108	105	89	96	152	168	718
13	カツオドリ	ウ	カワウ	65	63	34	48	1,336	637	2,183
14	ペリカン	サギ	アオサギ	14	12	21	20	11	17	95
15			ダイサギ	7	9	16	8	7	7	54
16			チュウサギ	0	1	1	1	0	0	3
17			コサギ	8	5	7	10	6	1	37
18	ツル	クイナ	バン	2	0	0	3	2	3	10
19			オオバン	0	0	1	154	327	241	723
20	チドリ	チドリ	コチドリ	3	0	0	1	0	1	5
21			メダイチドリ	3	0	0	0	0	0	3
22		シギ	チュウシャクシギ	12	0	0	0	0	0	12
23			キアシシギ	27	0	0	0	0	0	27
24			イソシギ	11	4	14	5	8	9	51
25			キョウジョシギ	3	0	0	0	0	0	3
26			ハマシギ	1	0	0	0	0	7	8
27		カモメ	ユリカモメ	0	0	0	100	52	11	163
28			ウミネコ	3	4	0	4	0	3	14
29			カモメ	0	0	0	4	2	0	6
30			セグロカモメ	0	0	0	8	37	8	53
31			オオセグロカモメ	0	0	0	1	0	0	1
32			コアジサシ	36	0	0	0	0	0	36
33	タカ	タカ	トビ	3	8	6	0	1	2	20
34			ツミ	2	3	2	0	0	1	8
35			オオタカ	0	0	0	2	1	0	3
36	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	1	0	2	1	3	0	7
37	キツツキ	キツツキ	コゲラ	2	2	1	1	5	3	14
38	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	0	3	1	5	4	2	15
39			ハヤブサ	0	0	0	0	1	0	1
40	スズメ	モズ	モズ	3	0	6	19	12	11	51
41		カラス	オナガ	149	146	128	75	137	93	728
42			ハシボソガラス	130	159	153	215	187	178	1,022
43			ハシブトガラス	152	114	148	148	166	194	922

N0	目名	科名	種名	５月	７月	９月	11月	１月	３月	合計
44	スズメ	シジュウカラ	シジュウカラ	79	52	66	66	116	133	512
45		ヒバリ	ヒバリ	2	3	0	0	0	3	8
46		ツバメ	ツバメ	171	155	9	0	0	0	335
47			イワツバメ	9	0	0	0	0	0	9
48		ヒヨドリ	ヒヨドリ	107	83	136	656	903	722	2,607
49		ウグイス	ウグイス	1	0	0	5	5	9	20
50		エナガ	エナガ	11	0	0	0	0	0	11
51		メジロ	メジロ	35	0	0	49	86	145	315
52		ヨシキリ	オオヨシキリ	14	11	0	0	0	0	25
53		セッカ	セッカ	9	7	0	3	0	0	19
54		ムクドリ	ムクドリ	1,018	1,197	893	731	1,268	1,117	6,224
55		ヒタキ	シロハラ	0	0	0	0	0	4	4
56			アカハラ	0	0	0	0	0	1	1
57			ツグミ	0	0	0	1	60	263	324
58			ジョウビタキ	0	0	0	9	8	7	24
59			イソヒヨドリ	1	0	0	0	0	1	2
60		スズメ	スズメ	1,015	1,042	1,013	825	776	1,081	5,752
61		セキレイ	ハクセキレイ	26	44	82	133	126	107	518
62			セグロセキレイ	2	0	0	0	0	1	3
63			タヒバリ	0	0	0	29	24	37	90
64		アトリ	カワラヒワ	33	30	8	21	135	125	352
65			マヒワ	0	0	0	0	5	0	5
66			ベニマシコ	0	0	0	0	0	1	1
67			シメ	0	0	0	0	1	0	1
68		ホオジロ	ホオジロ	0	0	0	0	1	6	7
69			ホオアカ	0	0	0	0	1	0	1
70			アオジ	0	0	0	3	9	16	28
71			オオジュリン	0	0	0	0	31	47	78
種名特定できず			カモ科sp.	0	0	0	36	1	20	57
			シギ科sp.	0	0	0	0	0	8	8
			カモメ科sp.	0	0	0	64	1	3	68
			カラス科sp.	0	6	7	3	17	11	44
			ヨシキリ科sp.	0	0	0	0	0	1	1
			セキレイ科sp.	0	0	3	0	0	0	3
確認種個体数合計（羽）				3,388	3,410	2,935	4,049	6,604	5,956	26,342

（参考）交雑交配種	アイガモ	23	50	43	40	46	33	235
（参考）かごぬけ	ワカケホンセイインコ	10	12	13	13	23	10	81
	ドバト	846	708	1,042	1,036	1,139	881	5,652
	セキセイインコ	0	0	1	0	0	0	1

資料３　ブロック別確認種と個体数

N0	目名	科名	種名	A	B	C	D	E	区分計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ	163	10	128	2	151	454
2			マガモ	12	6	0	0	11	29
3			カルガモ	140	41	241	113	176	711
4			オナガガモ	0	2	1	0	30	33
5			コガモ	59	21	11	0	4	95
6			ホシハジロ	14	75	122	0	19	230
7			キンクロハジロ	64	18	144	0	15	241
8			スズガモ	13	0	9	0	1	23
9	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	1	6	30	0	4	41
10			カンムリカイツブリ	14	12	2	0	3	31
11			ハジロカイツブリ	1	0	0	0	0	1
12	ハト	ハト	キジバト	178	53	155	160	172	718
13	カツオドリ	ウ	カワウ	820	1,193	77	11	82	2,183
14	ペリカン	サギ	アオサギ	45	18	15	0	17	95
15			ダイサギ	13	22	10	0	9	54
16			チュウサギ	2	1	0	0	0	3
17			コサギ	11	14	8	3	1	37
18	ツル	クイナ	バン	0	0	10	0	0	10
19			オオバン	224	122	186	17	174	723
20	チドリ	チドリ	コチドリ	2	3	0	0	0	5
21			メダイチドリ	0	3	0	0	0	3
22		シギ	チュウシャクシギ	2	10	0	0	0	12
23			キアシシギ	0	27	0	0	0	27
24			イソシギ	21	24	1	0	5	51
25			キョウジョシギ	0	3	0	0	0	3
26			ハマシギ	0	7	0	0	1	8
27		カモメ	ユリカモメ	117	7	3	0	36	163
28			ウミネコ	7	6	0	0	1	14
29			カモメ	4	0	0	0	2	6
30			セグロカモメ	14	1	0	0	38	53
31			オオセグロカモメ	0	1	0	0	0	1
32			コアジサシ	6	0	0	0	30	36
33	タカ	タカ	トビ	3	15	1	0	1	20
34			ツミ	0	0	2	1	5	8
35			オオタカ	1	0	2	0	0	3
36	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	1	1	3	2	0	7
37	キツツキ	キツツキ	コゲラ	1	0	1	5	7	14
38	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	9	5	0	1	0	15
39			ハヤブサ	0	1	0	0	0	1
40	スズメ	モズ	モズ	23	23	4	0	1	51
41		カラス	オナガ	57	46	154	315	156	728
42			ハシボソガラス	210	130	317	168	197	1,022
43			ハシブトガラス	125	125	174	120	378	922
44		シジュウカラ	シジュウカラ	80	31	183	49	169	512
45		ヒバリ	ヒバリ	5	0	1	0	2	8
46		ツバメ	ツバメ	139	47	42	26	81	335

N0	目名	科名	種名	A	B	C	D	E	区分計
47	スズメ	ツバメ	イワツバメ	4	3	2	0	0	9
48		ヒヨドリ	ヒヨドリ	468	414	456	411	858	2,607
49		ウグイス	ウグイス	2	11	3	2	2	20
50		エナガ	エナガ	0	0	11	0	0	11
51		メジロ	メジロ	43	26	140	21	85	315
52		ヨシキリ	オオヨシキリ	11	14	0	0	0	25
53		セッカ	セッカ	8	9	2	0	0	19
54		ムクドリ	ムクドリ	1,713	1,066	780	1,168	1,497	6,224
55		ヒタキ	シロハラ	0	0	3	0	1	4
56			アカハラ	0	0	0	0	1	1
57			ツグミ	130	86	65	20	23	324
58			ジョウビタキ	9	1	7	4	3	24
59			イソヒヨドリ	2	0	0	0	0	2
60		スズメ	スズメ	1,876	675	532	1,226	1,443	5,752
61		セキレイ	ハクセキレイ	213	87	75	46	97	518
62			セグロセキレイ	0	2	0	1	0	3
63			タヒバリ	70	19	1	0	0	90
64		アトリ	カワラヒワ	184	57	19	8	84	352
65			マヒワ	0	0	0	0	5	5
66			ベニマシコ	0	1	0	0	0	1
67			シメ	0	0	0	0	1	1
68		ホオジロ	ホオジロ	5	2	0	0	0	7
69			ホオアカ	0	0	0	0	1	1
70			アオジ	12	13	2	0	1	28
71			オオジュリン	53	22	0	0	3	78
種名特定できず			カモ科sp.	57	0	0	0	0	57
			シギ科sp.	0	0	0	8	0	8
			カモメ科sp.	35	1	0	0	32	68
			カラス科sp.	38	0	0	3	3	44
			ヨシキリ科sp.	0	1	0	0	0	1
			セキレイ科sp.	0	0	0	0	3	3
確認種個体数合計（羽）				7,534	4,640	4,135	3,911	6,122	26,342

（参考）交雑交配種	アイガモ	0	0	235	8	0	235
（参考）かごぬけ	ワカケホンセイインコ	0	1	27	38	15	81
	ドバト	1,432	1,038	753	1,002	1,427	5,652
	セキセイインコ	0	0	0	0	1	1

資料４　令和４年５月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	7	3	3	0	1	13	0	1	14
2	イソシギ	9	2	0	0	0	11	0	0	11
3	イソヒヨドリ	1	0	0	0	0	0	0	1	1
4	イワツバメ	4	3	2	0	0	7	2	0	9
5	ウグイス	0	1	0	0	0	1	0	0	1
6	ウミネコ	3	0	0	0	0	3	0	0	3
7	エナガ	0	0	11	0	0	0	11	0	11
8	オオヨシキリ	4	10	0	0	0	14	0	0	14
9	オナガ	12	20	28	57	32	16	83	50	149
10	カイツブリ	0	0	7	0	0	0	7	0	7
11	カルガモ	17	8	36	25	17	43	60	0	103
12	カワウ	40	12	4	3	6	55	2	8	65
13	カワセミ	0	0	0	1	0	1	0	0	1
14	カワラヒワ	16	6	5	1	5	15	12	6	33
15	キアシシギ	0	27	0	0	0	27	0	0	27
16	キジバト	28	8	19	23	30	22	53	33	108
17	キョウジョシギ	0	3	0	0	0	3	0	0	3
18	コアジサシ	6	0	0	0	30	36	0	0	36
19	コゲラ	0	0	0	0	2	0	2	0	2
20	コサギ	4	2	2	0	0	8	0	0	8
21	コチドリ	1	2	0	0	0	3	0	0	3
22	シジュウカラ	14	9	18	7	31	10	33	36	79
23	スズメ	311	106	100	209	289	181	370	464	1,015
24	セグロセキレイ	0	2	0	0	0	2	0	0	2
25	セッカ	3	4	2	0	0	9	0	0	9
26	ダイサギ	0	5	1	0	1	6	0	1	7
27	チュウシャクシギ	2	10	0	0	0	12	0	0	12
28	ツバメ	75	19	19	20	38	99	19	53	171
29	ツミ	0	0	1	1	0	0	2	0	2
30	トビ	2	1	0	0	0	3	0	0	3
31	ハクセキレイ	14	3	2	5	2	13	8	5	26
32	ハシブトガラス	24	22	14	41	51	29	42	81	152
33	ハシボソガラス	27	12	56	19	16	35	57	38	130
34	ハマシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	1
35	バン	0	0	2	0	0	0	2	0	2
36	ヒバリ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
37	ヒヨドリ	21	14	24	10	38	20	43	44	107
38	ムクドリ	284	218	116	182	218	427	344	247	1,018
39	メジロ	1	0	34	0	0	1	19	15	35
40	メダイチドリ	0	3	0	0	0	3	0	0	3
41	モズ	3	0	0	0	0	3	0	0	3
	合計	935	535	506	604	808	1,134	1,171	1,083	3,388
	総合計	935	535	506	604	808	1,134	1,171	1,083	3,388

参考	アイガモ	0	0	23	0	0	0	23	0	23
	ワカケホンセイインコ	0	0	0	9	1	0	10	0	10
	ドバト	232	177	121	124	192	384	254	208	846

資料５　令和４年７月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	5	3	1	0	3	12	0	0	12
2	イソシギ	2	2	0	0	0	4	0	0	4
3	ウミネコ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
4	オオヨシキリ	7	4	0	0	0	11	0	0	11
5	オナガ	18	11	21	69	27	1	87	58	146
6	オナガガモ	0	0	0	0	15	0	15	0	15
7	カイツブリ	0	0	9	0	0	0	9	0	9
8	カルガモ	16	10	50	8	25	69	40	0	109
9	カワウ	27	30	1	0	5	61	1	1	63
10	カワラヒワ	15	4	0	7	4	17	11	2	30
11	キジバト	20	8	18	31	28	8	53	44	105
12	コゲラ	0	0	0	0	2	0	2	0	2
13	コサギ	1	4	0	0	0	5	0	0	5
14	シジュウカラ	8	1	16	6	21	2	37	13	52
15	スズガモ	0	0	9	0	0	0	0	9	9
16	スズメ	394	88	45	221	294	196	394	452	1,042
17	セッカ	5	2	0	0	0	7	0	0	7
18	ダイサギ	4	2	3	0	0	9	0	0	9
19	チュウサギ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
20	チョウゲンボウ	1	1	0	1	0	1	1	1	3
21	ツバメ	64	25	17	6	43	95	22	38	155
22	ツミ	0	0	0	0	3	0	3	0	3
23	トビ	1	7	0	0	0	8	0	0	8
24	ハクセキレイ	16	14	6	1	7	31	1	12	44
25	ハシブトガラス	5	20	25	6	58	16	65	33	114
26	ハシボソガラス	26	22	36	29	46	35	74	50	159
27	ヒバリ	3	0	0	0	0	3	0	0	3
28	ヒヨドリ	25	9	22	3	24	7	36	40	83
29	ムクドリ	377	210	177	149	284	483	479	235	1,197
	合計	1045	477	456	537	889	1086	1330	988	3,404
＊	カラス科sp.	3	0	0	0	3	0	0	6	6
	総合計	1048	477	456	537	892	1086	1330	994	3,410

参考	アイガモ	0	0	50	0	0	0	50	0	50
	ワカケホンセイインコ	0	1	0	8	3	0	3	9	12
	ドバト	236	94	96	149	133	263	252	193	708

番外　令和４年８月に確認された野鳥

No.	種名	地域別	区分別			合計
		B	川	公園	その他	
1	オナガ	5	5	0	0	5
2	キジバト	7	7	0	0	7
3	スズメ	17	17	0	0	17
4	ハクセキレイ	2	2	0	0	2
5	ハシブトガラス	5	5	0	0	5
6	ヒヨドリ	11	11	0	0	11
7	ムクドリ	17	17	0	0	17
	合計	77	77	0	0	77

参考	ドバト	13	13	0	0	13

※　７月はＢブロックにおいて調査できなかった地域が一箇所あったため、７月調査の代わりに８月に実施した調査を参考として掲載する。

資料６　令和４年９月に確認された野鳥

No.	種名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	13	1	3	0	4	19	0	2	21
2	イソシギ	4	6	0	0	4	14	0	0	14
3	オオバン	0	0	0	0	1	1	0	0	1
4	オナガ	7	2	36	57	26	5	74	49	128
5	カイツブリ	1	0	3	0	0	1	3	0	4
6	カルガモ	25	0	35	7	16	52	31	0	83
7	カワウ	11	7	0	2	14	32	2	0	34
8	カワセミ	0	0	2	0	0	1	1	0	2
9	カワラヒワ	0	8	0	0	0	7	0	1	8
10	キジバト	21	5	12	24	27	5	45	39	89
11	コゲラ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
12	コサギ	3	2	2	0	0	5	1	1	7
13	シジュウカラ	10	0	24	10	22	1	46	19	66
14	スズメ	307	208	78	157	263	270	375	368	1,013
15	ダイサギ	8	3	4	0	1	16	0	0	16
16	チュウサギ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
17	チョウゲンボウ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
18	ツバメ	0	3	6	0	0	9	0	0	9
19	ツミ	0	0	1	0	1	0	2	0	2
20	トビ	0	5	1	0	0	6	0	0	6
21	ハクセキレイ	26	19	18	5	14	48	19	15	82
22	ハシブトガラス	15	12	51	19	51	16	68	64	148
23	ハシボソガラス	34	20	63	17	19	50	71	32	153
24	ヒドリガモ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
25	ヒヨドリ	34	35	32	16	19	40	51	45	136
26	ムクドリ	223	137	145	141	247	262	427	204	893
27	モズ	2	4	0	0	0	6	0	0	6
	合計	747	478	516	455	729	870	1,216	839	2,925
＊	カラス科sp.	7	0	0	0	0	3	0	4	7
＊	セキレイ科sp.	0	0	0	0	3	0	0	3	3
	総合計	754	478	516	455	732	873	1,216	846	2,935

参考	アイガモ	0	0	43	0	0	0	43	0	43
	ワカケホンセイインコ	0	0	7	3	3	0	3	10	13
	ドバト	253	249	75	150	315	470	359	213	1,042
	セキセイインコ	0	0	0	0	1	0	1	0	1

資料７　令和４年１１月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	7	5	4	0	4	18	1	1	20
2	アオジ	0	3	0	0	0	2	0	1	3
3	イソシギ	3	2	0	0	0	5	0	0	5
4	ウグイス	0	4	1	0	0	5	0	0	5
5	ウミネコ	0	4	0	0	0	4	0	0	4
6	オオセグロカモメ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
7	オオタカ	0	0	2	0	0	0	2	0	2
8	オオバン	23	41	67	3	20	145	9	0	154
9	オナガ	4	3	13	36	19	2	46	27	75
10	オナガガモ	0	0	0	0	6	0	6	0	6
11	カイツブリ	0	0	5	0	0	2	3	0	5
12	カモメ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
13	カルガモ	18	7	59	35	60	112	67	0	179
14	カワウ	28	4	9	2	5	42	1	5	48
15	カワセミ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
16	カワラヒワ	9	7	0	0	5	17	4		21
17	カンムリカイツブリ	0	0	2	0	0	2	0	0	2
18	キジバト	28	4	19	18	27	7	46	43	96
19	キンクロハジロ	32	0	10	0	0	42	0	0	42
20	コガモ	2	14	1	0	0	16	1	0	17
21	コゲラ	0	0	0	0	1	0	0	1	1
22	コサギ	2	5	2	1	0	8	1	1	10
23	コチドリ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
24	シジュウカラ	8	2	34	3	19	0	36	30	66
25	ジョウビタキ	4	1	2	1	1	0	6	3	9
26	スズカモ	0	0	0	0	1	1	0	0	1
27	スズメ	237	84	126	155	223	191	273	361	825
28	セグロカモメ	4	1	0	0	3	8	0	0	8
29	セッカ	0	3	0	0	0	3	0	0	3
30	ダイサギ	1	3	1	0	3	8	0	0	8
31	タヒバリ	14	14	1	0	0	28	1	0	29
32	チュウサギ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
33	チョウゲンボウ	2	3	0	0	0	5	0	0	5
34	ツグミ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
35	ハクセキレイ	61	22	23	7	20	87	29	17	133
36	ハシブトガラス	18	22	25	21	62	21	51	76	148
37	ハシボソガラス	49	23	54	34	55	61	85	69	215
38	バン	0	0	3	0	0	0	3	0	3
39	ヒドリガモ	38	0	25	0	115	141	37	0	178
40	ヒヨドリ	102	93	121	129	211	82	336	238	656
41	ホシハジロ	2	0	38	0	0	40	0	0	40
42	マガモ	7	2	0	0	7	16	0	0	16
43	ムクドリ	96	56	106	255	218	89	335	307	731
44	メジロ	0	9	13	3	24	0	30	19	49
45	モズ	6	13	0	0	0	17	1	1	19
46	ユリカモメ	89	3	0	0	8	84	2	14	100
	合計	900	459	766	703	1,118	1,319	1,413	1,214	3,946
＊	カモ科sp.	36	0	0	0	0	36	0	0	36
＊	カモメ科sp.	32	0	0	0	32	64	0	0	64
＊	カラス科sp.	3	0	0	0	0	0	1	2	3
	総合計	971	459	766	703	1,150	1,419	1,414	1,216	4,049

参考	アイガモ	0	0	40	0	0	0	40	0	40
	ワカケホンセイインコ	0	0	5	5	3	0	5	8	13
	ドバト	182	221	103	225	305	390	329	317	1,036

資料８　令和５年１月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	3	3	2	0	3	9	1	1	11
2	アオジ	7	0	1	0	1	8	1	0	9
3	イソシギ	1	6	0	0	1	8	0	0	8
4	ウグイス	1	3	0	1	0	4	0	1	5
5	オオジュリン	24	7	0	0	0	31	0	0	31
6	オオタカ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
7	オオバン	108	49	65	7	98	315	12	0	327
8	オナガ	0	0	30	67	40	0	64	73	137
9	オナガガモ	0	2	1	0	9	2	10	0	12
10	カイツブリ	0	6	1	0	2	8	1	0	9
11	カモメ	0	0	0	0	2	2	0	0	2
12	カルガモ	12	11	29	20	32	63	40	1	104
13	カワウ	308	936	57	0	35	1,313	14	9	1,336
14	カワセミ	1	0	1	1	0	2	1	0	3
15	カワラヒワ	56	14	7	0	58	76	57	2	135
16	カンムリカイツブリ	9	8	0	0	1	18	0	0	18
17	キジバト	27	14	38	40	33	19	89	44	152
18	キンクロハジロ	31	16	17	0	15	71	8	0	79
19	コガモ	5	7	8	0	3	22	1	0	23
20	コゲラ	0	0	0	3	2	0	5	0	5
21	コサギ	1	1	2	2	0	3	0	3	6
22	シジュウカラ	22	2	34	20	38	14	65	37	116
23	シメ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
24	ジョウビタキ	2	0	3	2	1	0	3	5	8
25	スズガモ	5	0	0	0	0	5	0	0	5
26	スズメ	233	86	95	229	133	94	434	248	776
27	セグロカモメ	5	0	0	0	32	37	0	0	37
28	ダイサギ	0	3	1	0	3	7	0	0	7
29	タヒバリ	24	0	0	0	0	24	0	0	24
30	チョウゲンボウ	3	1	0	0	0	3	1	0	4
31	ツグミ	3	30	20	4	3	47	10	3	60
32	トビ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
33	ハクセキレイ	55	12	12	9	38	62	36	28	126
34	ハシブトガラス	39	25	23	9	70	23	80	63	166
35	ハシボソガラス	41	18	60	37	31	44	94	49	187
36	ハジロカイツブリ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
37	ハヤブサ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
38	バン	0	0	2	0	0	0	2	0	2
39	ヒドリガモ	60	7	50	0	29	111	35	0	146
40	ヒヨドリ	140	149	102	175	337	161	392	350	903
41	ホオアカ	0	0	0	0	1	1	0	0	1
42	ホオジロ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
43	ホシハジロ	7	69	82	0	12	170	0	0	170
44	マガモ	0	2	0	0	4	6	0	0	6
45	マヒワ	0	0	0	0	5	0	5	0	5
46	ムクドリ	338	254	83	270	323	487	362	419	1,268
47	メジロ	16	11	26	4	29	7	54	25	86
48	モズ	6	3	2	0	1	10	2	0	12
49	ユリカモメ	21	4	0	0	27	46	0	6	52
	合計	1,617	1,761	854	900	1,453	3,338	1,880	1,367	6,585
＊	カモ科sp.	1	0	0	0	0	1	0	0	1
＊	カモメ科sp.	0	1	0	0	0	1	0	0	1
＊	カラス科sp.	14	0	0	3	0	5	3	9	17
	総合計	1,632	1,762	854	903	1,453	3,345	1,883	1,376	6,604

参考	アイガモ	0	0	46	0	0	0	46	0	46
	ワカケホンセイインコ	0	0	8	13	2	0	7	16	23
	ドバト	291	185	177	197	289	449	470	220	1,139

資料９　令和５年３月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	10	3	2	0	2	15	1	1	17
2	アオジ	5	10	1	0	0	16	0	0	16
3	アカハラ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
4	イソシギ	2	6	1	0	0	9	0	0	9
5	イソヒヨドリ	1	0	0	0	0	0	0	1	1
6	ウグイス	1	3	2	1	2	4	4	1	9
7	ウミネコ	0	2	0	0	1	3	0	0	3
8	オオジュリン	29	15	0	0	3	47	0	0	47
9	オオバン	93	32	54	7	55	225	16	0	241
10	オナガ	16	10	26	29	12	5	59	29	93
11	カイツブリ	0	0	5	0	2	2	5	0	7
12	カルガモ	52	5	32	18	26	86	43	4	133
13	カワウ	406	204	6	4	17	619	8	10	637
14	カワラヒワ	88	18	7	0	12	103	22	0	125
15	カンムリカイツブリ	5	4	0	0	2	11	0	0	11
16	キジバト	54	14	49	24	27	44	82	42	168
17	キンクロハジロ	1	2	117	0	0	3	117	0	120
18	コガモ	52	0	2	0	1	55	0	0	55
19	コゲラ	0	0	1	2	0	0	3	0	3
20	コサギ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
21	コチドリ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
22	シジュウカラ	18	17	57	3	38	17	69	47	133
23	ジョウビタキ	3	0	2	1	1	1	4	2	7
24	シロハラ	0	0	3	0	1	0	3	1	4
25	スズガモ	8	0	0	0	0	8	0	0	8
26	スズメ	394	103	88	255	241	83	502	496	1,081
27	セグロカモメ	5	0	0	0	3	7	0	1	8
28	セグロセキレイ	0	0	0	1	0	0	1	0	1
29	ダイサギ	0	6	0	0	1	7	0	0	7
30	タヒバリ	32	5	0	0	0	37	0	0	37
31	チョウゲンボウ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
32	ツグミ	127	56	45	16	19	183	69	11	263
33	ツミ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
34	トビ	0	1	0	0	1	1	1	0	2
35	ハクセキレイ	41	17	14	19	16	65	28	14	107
36	ハシブトガラス	24	24	36	24	86	32	79	83	194
37	ハシボソガラス	33	35	48	32	30	55	73	50	178
38	ハマシギ	0	7	0	0	0	0	0	7	7
39	バン	0	0	3	0	0	1	2	0	3
40	ヒドリガモ	64	3	53	2	7	96	33	0	129
41	ヒバリ	0	0	1	0	2	1	2	0	3
42	ヒヨドリ	146	114	155	78	229	135	258	329	722
43	ベニマシコ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
44	ホオジロ	4	2	0	0	0	6	0	0	6
45	ホシハジロ	5	6	2	0	7	20	0	0	20
46	マガモ	5	2	0	0	0	7	0	0	7
47	ムクドリ	395	191	153	171	207	508	361	248	1,117
48	メジロ	26	6	67	14	32	0	114	31	145
49	モズ	6	3	2	0	0	8	3	0	11
50	ユリカモメ	7	0	3	0	1	8	2	1	11
	合計	2,160	928	1,037	701	1,087	2,537	1,967	1,409	5,913
＊	カモ科sp.	20	0	0	0	0	20	0	0	20
＊	カモメ科sp.	3	0	0	0	0	3	0	0	3
＊	カラス科sp.	11	0	0	0	0	0	1	10	11
＊	シギ科sp.	0	0	0	8	0	0	8	0	8
＊	ヨシキリ科sp.	0	1	0	0	0	1	0	0	1
	総合計	2,194	929	1,037	709	1,087	2,561	1,976	1,419	5,956

参考	アイガモ	0	0	33	0	0	0	33	0	33
	ワカケホンセイインコ	0	0	7	0	3	0	4	6	10
	ドバト	238	112	181	157	193	336	368	177	881

資料10　年度別確認種及び個体数一覧

No	目　名	科　名	種　名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
1	キジ	キジ	キジ	0	0	5	5	4	5	6	4	0	0	0
2			コジュケイ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	カモ	カモ	ハクガン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4			コハクチョウ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
5			オオハクチョウ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
6			オシドリ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7			オカヨシガモ	0	22	13	18	11	6	17	54	51	39	63
8			ヨシガモ	0	29	0	0	0	0	0	0	0	3	5
9			ヒドリガモ	30	152	152	279	365	371	274	376	568	932	1,511
10			アメリカヒドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
11			マガモ	2	17	1	10	15	12	6	9	24	10	1
12			カルガモ	131	555	519	599	562	480	755	642	1,077	1,176	763
13			ハシビロガモ	0	54	73	94	23	32	10	0	0	11	2
14			オナガガモ	210	442	472	1,392	972	800	515	458	608	508	275
15			トモエガモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16			コガモ	87	190	229	439	287	231	254	94	224	227	383
17			オオホシハジロ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
18			ホシハジロ	345	1,956	803	817	714	230	197	185	340	177	176
19			アカハジロ	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20			キンクロハジロ	153	96	379	500	432	281	148	93	150	85	94
21			スズガモ	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4	0
*			カモH	0		0	0	0	1	0	0	1	1	0
*			アメリカヒドリH	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			カモ科sp.	0	0	0	0	31	46	0	9	87	6	1
*			ハクチョウ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	7	22	21	31	19	11	9	17	19	4	12
23			カンムリカイツブリ	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	2
24			ハジロカイツブリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
*			カイツブリ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ハト	ハト	キジバト	456	891	1,084	1,011	945	966	934	997	1,065	1,019	1,078
26			シラコバト	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0
27			アオバト	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
28	カツオドリ	ウ	カワウ	472	325	1,185	1,943	2,018	2,387	1,888	1,917	2,075	1,325	1,716
*			ウ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ペリカン	サギ	ヨシゴイ	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	3
30			ゴイサギ	3	38	18	27	31	73	43	29	34	17	15
31			ササゴイ	1	0	1	4	5	4	8	5	3	1	4
32			アカガシラサギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33			アマサギ	0	0	0	0	1	0	0	0	7	1	0
34			アオサギ	2	3	9	17	18	28	25	55	75	95	72
35			ダイサギ	3	23	19	44	61	58	41	56	78	62	57
36			チュウサギ	0	2	0	2	0	0	1	0	0	3	1
37			コサギ	25	87	93	135	83	150	116	131	120	115	82
*			サギ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
38	ツル	クイナ	クイナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
39			バン	0	94	100	78	89	76	103	69	67	59	54
40			オオバン	0	1	8	6	0	4	6	3	9	13	32
41	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
42			ツツドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43			カッコウ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
*			カッコウ科sp.	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
44	アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45			ヒメアマツバメ	0	0	0	0	0	4	0	12	0	0	0
46	チドリ	チドリ	タゲリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
47			ダイゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
48			イカルチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49			コチドリ	3	20	10	11	21	17	19	20	23	11	15
50			シロチドリ	0	0	7	1	0	4	0	0	0	1	0
51			メダイチドリ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
*			チドリ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52		セイタカシギ	セイタカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53		シギ	タシギ	0	0	0	4	2	2	1	0	0	0	0

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	33	59	40	14	15	0	8	6	1	1	0	0	0	0	2	5	1	0	0	0
8	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	1,494	1,180	1,518	1,785	2,217	1,661	1,578	1,925	739	805	1,301	727	875	923	593	698	529	726	313	454
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	3	6	0	4	5	0	5	11	7	37	4	4	3	0	5	13	36	18	45	29
12	905	652	881	742	606	736	690	757	760	786	677	687	852	563	707	803	666	667	744	711
13	18	25	22	21	30	6	13	41	18	43	28	14	15	2	26	3	8	1	0	0
14	362	81	289	185	429	158	273	439	412	283	380	355	326	279	212	178	85	51	43	33
15	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	348	210	304	151	266	201	244	214	309	163	176	192	239	224	197	133	112	96	100	95
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	208	204	95	27	38	7	24	24	19	3	12	35	73	172	155	87	176	145	112	230
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	89	104	126	97	117	72	76	69	40	22	16	46	69	176	121	177	175	172	95	241
21	0	0	3	1	1	0	0	4	1	0	117	0	0	1	1	0	7	3	11	23
*	0	1	0	1	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	2	2	0	1	5	0	2	2	1	0	0	1	14	18	48	76	24	24	119	57
*	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
22	6	1	9	3	13	24	22	24	16	21	19	7	15	6	20	47	24	50	30	41
23	0	0	0	2	0	1	12	0	0	0	1	1	13	25	11	5	18	8	14	31
24	0	1	1	0	0	0	1	2		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
25	1,127	942	917	881	757	723	675	607	688	693	628	615	739	710	638	746	569	593	765	718
26	0	0	0	0	4	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
28	1,679	1,117	1,597	872	947	841	1,356	1,548	963	1,057	1,085	742	2,377	627	714	639	413	356	647	2,183
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
29	1	4	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	11	20	17	10	7	15	14	14	5	2	8	3	0	12	11	13	6	3	1	0
31	10	2	14	5	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
34	97	112	104	64	108	89	89	118	117	90	100	78	90	93	78	94	69	65	96	95
35	73	105	68	50	74	122	91	74	58	55	71	45	50	44	56	36	38	58	32	54
36	0	1	0	0	7	37	15	0	0	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	3
37	93	118	117	70	132	89	113	69	61	59	63	37	51	81	75	44	23	22	61	37
*	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	1	2	0	0	0	2	0	1	0
38	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	2	0	2	1	0	0	0
39	115	129	145	136	136	69	53	69	42	86	43	35	52	25	42	42	43	38	18	10
40	50	132	160	132	209	160	163	234	246	204	229	466	431	679	692	628	450	775	789	723
41	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
42	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0
45	0	0	23	8	22	0	11	0	15	6	0	20	0	4	0	0	0	0	1	0
46	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	1	0	0	0	0	0	5	0	4	2	0	0	5	8	1	0	1	0	0	0
49	8	17	6	8	19	3	13	19	18	23	7	6	6	2	11	6	13	1	10	5
50	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	0	0	0	0	0	0	4	17	27	1	18	6	4	0	0	18	0	0	13	3
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
52	0	0	1	3	3	0	2	0	0	0	15	0	0	2	0	4	0	0	0	0
53	2	0	0	0	1	0	3	4	18	10	7	6	0	2	1	2	1	3	2	0

※種名にsp.とあるものは、種名まで確認できなかったもの。
※種名にHとあるものは交雑種（hybrid）。特定の種の特徴が強く表れているものは、その種名の後にHをつけている。

資料10　年度別確認種及び個体数一覧

No	目　名	科　名	種　名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
54	チドリ	シギ	オオソリハシシギ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
55			チュウシャクシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56			クサシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57			タカブシギ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
58			キアシシギ	2	2	1	0	0	0	0	0	3	2	2
59			イソシギ	4	11	13	15	31	28	34	34	49	51	39
60			キョウジョシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
61			ハマシギ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
62			アカエリヒレアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			シギ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63		カモメ	ミツユビカモメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
64			ユリカモメ	514	916	1,565	3,913	3,639	6,567	4,636	6,677	7,809	9,297	7,376
65			ウミネコ	33	160	96	255	186	167	307	343	482	610	319
66			カモメ	0	26	13	28	4	53	6	8	12	0	0
67			シロカモメ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
68			セグロカモメ	10	115	566	279	132	287	261	265	419	413	307
69			オオセグロカモメ	0	0	0	0	0	0	0	1	3	19	10
70			コアジサシ	9	0	56	46	75	163	64	29	34	81	21
71			アジサシ	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0
72			クロハラアジサシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			カモメ科sp.	0	0	0	0	3	7	1	3	4	0	0
73	タカ	ミサゴ	ミサゴ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
74		タカ	トビ	0	2	2	0	0	0	0	4	1	1	2
75			ツミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76			ハイタカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77			オオタカ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
*			タカ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
78	フクロウ	フクロウ	アオバズク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79			トラフズク	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
80			コミミズク	0	1	4	2	14	3	0	0	0	0	0
81	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	0	3	0	3	4	0	8	3	5	8	6
82	キツツキ	キツツキ	コゲラ	3	11	7	25	7	23	35	36	14	12	21
83			アカゲラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
84	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	1	0	9	32	28	27	29	35	44	32	78
85			ハヤブサ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
86	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
87		モズ	モズ	9	37	50	57	36	32	63	40	45	48	56
88		カラス	カケス	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
89			オナガ	412	493	618	742	532	489	417	318	557	545	630
90			ハシボソガラス	111	353	389	772	673	781	788	836	1,397	1,456	1,340
91			ハシブトガラス	404	1,091	1,357	1,217	1,099	1,393	1,674	2,189	2,910	3,899	3,725
*			カラス科sp.	0	0	0	0	1	10	10	39	10	0	0
92		ツリスガラ	ツリスガラ	0	0	0	0	9	0	3	0	0	0	0
93		シジュウカラ	コガラ	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0
94			ヤマガラ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
95			ヒガラ	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
96			シジュウカラ	49	147	221	108	211	106	142	180	121	230	179
97		ヒバリ	ヒバリ	37	106	184	249	250	266	196	140	180	193	197
98		ツバメ	ショウドウツバメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	0
99			ツバメ	269	416	437	426	335	417	509	364	391	711	492
100			イワツバメ	12	50	60	57	54	74	73	64	79	44	25
101		ヒヨドリ	ヒヨドリ	1,248	2,116	2,154	1,805	1,691	1,788	1,846	2,475	3,008	3,245	3,213
102		ウグイス	ウグイス	5	32	18	25	27	27	41	42	37	51	47
*			ウグイス科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
103		エナガ	エナガ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
104		ムシクイ	メボソムシクイ	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
105			センダイムシクイ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
106		メジロ	メジロ	76	106	200	192	235	196	347	361	223	436	545
107		ヨシキリ	オオヨシキリ	20	43	111	105	133	133	115	73	128	97	104
108			コヨシキリ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
*			ヨシキリ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
109		セッカ	セッカ	9	18	41	71	67	65	58	56	104	90	57
110		レンジャク	キレンジャク	0	0	0	0	73	0	0	0	0	0	0
111			ヒレンジャク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
112		ムクドリ	ムクドリ	1,593	2,647	5,478	4,924	4,755	6,035	5,323	5,070	6,566	6,728	6,913
113			コムクドリ	0	0	0	0	0	0	0	9	0	71	0
114		ヒタキ	シロハラ	0	0	0	1	3	0	5	2	7	7	7

※種名にsp.とあるものは、種名まで確認できなかったもの。

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	0	0	0	0	3	5	7	5	5	2	4	7	5	3	2	4	0	0	3	12
56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
58	6	11	11	19	24	3	7	9	25	0	4	8	0	0	5	21	0	0	15	27
59	57	73	80	71	104	81	112	93	111	125	91	72	60	80	110	47	46	55	61	51
60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
61	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
62	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	0	4	0	1	8
63	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
64	6,200	7,289	5,450	5,808	6,789	4,167	2,899	3,793	1,448	1,424	2,010	848	1,588	1,825	1,859	1,168	806	1,011	183	163
65	577	142	249	225	417	396	302	67	222	98	129	73	121	20	14	17	67	11	20	14
66	2	3	4	13	5	0	0	1	0	23	0	6	2	1	7	18	5	5	0	6
67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
68	364	297	217	189	337	245	163	163	128	145	170	104	119	54	69	28	31	42	24	53
69	1	4	1	8	12	2	2	2	5	6	3	2	1	3	0	1	4	0	1	1
70	72	37	84	78	36	89	61	63	45	33	59	14	17	25	27	18	5	4	3	36
71	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
*	0	84	0	3	2	3	32	84	19	2	0	9	60	14	0	6	4	17	22	68
73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
74	2	3	0	0	1	3	0	0	1	1	1	2	2	0	1	1	3	2	8	20
75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	6	13	8	3	6	8
76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
77	2	1	1	2	3	2	3	5	3	1	2	1	2	1	0	1	2	1	5	3
*	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
78	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81	3	4	11	8	6	4	26	17	13	10	11	7	9	10	15	14	12	13	10	7
82	36	21	26	25	22	37	18	15	23	17	18	23	21	22	18	10	7	15	14	14
83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
84	32	31	31	32	24	20	15	13	12	19	20	16	10	11	19	12	14	18	11	15
85	4	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	2	0	3	1	3	0	0	2	1
86		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
87	43	52	46	76	53	103	88	72	68	66	69	53	68	83	73	61	46	51	57	51
88	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
89	662	709	622	840	635	591	739	757	763	990	929	824	644	798	893	897	951	747	872	728
90	1,229	1,212	1,441	998	1,004	802	834	829	922	912	965	842	975	946	893	879	696	869	932	1,022
91	3,936	3,207	3,282	2,698	2,659	1,903	1,702	1,642	1,707	1,223	1,203	1,146	1,184	1,097	1,197	1,274	849	926	1,042	922
*	0	10	30	12	32	121	125	59	27	7	10	42	22	22	5	16	30	19	35	44
92	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
93	0	31	0	0	4	0	9	18	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
94	4	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
95	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	3	0	2	0	0	0	1	4	0	0
96	303	299	315	584	611	537	470	491	441	651	476	556	585	612	657	575	423	534	666	512
97	134	118	96	63	67	74	127	77	86	50	71	46	33	24	27	22	10	14	23	8
98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
99	713	627	587	665	578	553	589	574	456	506	419	327	371	476	360	487	428	202	263	335
100	33	36	17	20	4	6	45	14	7	36	26	55	36	28	14	27	6	16	8	9
101	3,435	2,646	2,863	3,415	2,665	3,058	2,285	2,178	2,118	2,597	2,173	2,742	2,689	2,734	2,512	2,640	2,061	2,335	2,127	2,607
102	48	41	39	58	60	39	44	32	15	26	24	20	28	21	26	14	22	15	22	20
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
103	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	1	0	6	3	4	11
104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
106	311	416	296	588	510	561	401	420	366	494	375	568	366	477	367	327	310	330	374	315
107	80	92	101	83	68	84	67	56	52	47	29	43	72	70	58	111	27	11	33	25
108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
109	53	51	28	19	31	35	34	26	26	36	10	13	29	18	19	2	14	9	7	19
110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
111	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
112	7,024	5,967	6,658	7,223	6,748	6,680	6,459	5,781	6,902	7,823	7,156	7,527	7,382	7,332	8,301	7,460	5,625	5,058	6,612	6,224
113	70	38	6	30	24	31	18	13	38	3	0	9	4	30	4	0	1	0	3	0
114	1	12	0	16	3	9	11	6	2	14	1	8	6	6	2	2	3	6	2	4

No	目　名	科　名	種　名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
115	スズメ	ヒタキ	アカハラ	0	0	6	1	2	1	1	0	4	4	4
116			ツグミ	123	277	485	573	707	584	513	483	565	599	889
117			ルリビタキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
118			ジョウビタキ	11	19	18	22	45	41	57	57	45	67	90
119			ノビタキ	0	0	1	2	2	5	0	0	0	0	0
120			サバクヒタキ	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0
121			イソヒヨドリ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
122			エゾビタキ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
123			サメビタキ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
124			コサメビタキ	1	0	0	9	1	1	0	2	1	1	1
125			キビタキ	1	2	1	1	3	1	0	5	0	2	0
126			オジロビタキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
127			オオルリ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			ヒタキ科sp.	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
128		スズメ	ニュウナイスズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
129			スズメ	3,287	7,756	10,129	12,217	11,639	14,300	12,487	15,329	18,003	18,171	18,821
130		セキレイ	キセキレイ	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
131			ハクセキレイ	159	348	493	624	535	607	606	604	708	678	755
132			セグロセキレイ	7	48	20	2	3	4	1	4	0	2	0
133			ビンズイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
134			タヒバリ	0	1	39	40	52	30	5	1	10	14	5
*			セキレイ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
135		アトリ	アトリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
136			カワラヒワ	256	552	566	455	822	506	429	463	554	748	907
137			マヒワ	0	0	2	0	184	0	0	0	2	0	12
138			ベニマシコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
139			ウソ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
140			シメ	0	3	7	0	6	6	9	13	2	21	9
141			コイカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
142		ホオジロ	ホオジロ	5	20	8	57	42	71	57	41	66	62	99
143			ホオアカ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
144			キマユホオジロ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
145			カシラダカ	0	0	22	0	0	9	2	1	5	3	1
146			アオジ	0	0	66	60	128	75	111	114	106	175	160
147			クロジ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
148			シベリアジュリン	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
149			オオジュリン	2	49	42	106	167	86	164	54	127	297	190
*			ホオジロ科sp.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総　合　計（羽）				10,613	23,007	30,765	36,999	35,359	41,760	36,824	42,110	51,557	55,212	54,091

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
115	5	6	0	9	6	6	6	3	0	7	1	1	2	3	0	2	0	0	1	1
116	617	844	588	767	618	1,190	669	1,343	716	875	459	630	577	591	461	270	180	458	332	324
117	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
118	90	91	43	64	67	70	57	64	35	62	41	42	41	61	34	33	17	36	28	24
119	2	0	0	1	1	5	0	1	9	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
121	0	0	1	0	5	1	5	3	2	4	2	2	3	5	4	5	5	7	4	2
122	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
123	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0
125	1	1	1	0	1	2	3	0	2	0	0	0	1	2	0	1	2	1	0	0
126	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
127	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
128	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
129	15,919	15,258	15,573	14,844	15,073	14,726	13,913	14,747	14,010	14,028	13,580	14,173	12,779	13,013	11,545	9,853	7,697	7,542	7,046	5,752
130	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0
131	591	698	684	676	677	631	536	562	556	489	439	467	507	447	494	443	344	466	516	518
132	0	0	0	1	0	0	0	1	0	13	0	12	14	7	33	8	1	0	2	3
133	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	16	2	0	0	0
134	13	90	66	62	77	109	73	106	69	133	41	65	51	17	18	6	9	25	73	90
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
135	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	149	0	34	0	0	2	0
136	838	619	496	851	722	734	646	687	596	693	529	1,258	1,108	836	757	514	245	397	382	352
137	0	0	0	0	0	0	0	3	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
138	3	4	0	1	0	0	2	0	0	4	0	9	2	7	0	0	0	4	0	1
139	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
140	18	10	1	3	6	19	7	14	1	23	1	24	10	9	7	24	8	1	3	1
141	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
142	38	37	24	35	35	33	29	17	25	49	17	43	28	13	23	36	7	15	16	7
143	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
145	3	2	9	0	0	1	0	11	3	2	0	4	4	2	0	1	0	4	2	0
146	161	171	129	133	119	81	57	55	40	108	46	107	51	48	30	41	18	33	38	28
147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
148	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
149	310	348	265	299	347	248	223	208	133	205	122	199	197	102	65	54	35	94	68	78
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4	4	0	0	0
計	50,794	46,997	46,946	46,911	47,472	43,141	39,492	41,513	36,862	38,584	36,776	37,192	38,211	36,847	35,471	32,027	24,596	25,309	26,047	26,342

*	（参考）※	アイガモ																												253	256	235
*		ワカケホンセイインコ																										11	29	39	52	81
*		ドバト																											2,594	4,393	6,410	5,652
*		セキセイインコ																														1

年度	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
モニター人数	23	36	36	31	27	30	29	32	31	33	34	36	33	35	36	37	34	36	38	36	40	40	38	40	40	40	39	40	40	40	40
調査地域数	23	36	36	36	32	35	34	37	38	39	40	40	36	40	39	39	39	39	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40

※ワカケホンセイインコの数は調査記録があったもののみ集計し、平成30年度から参考として掲載。
※ドバトの数は調査記録があったもののみ集計し、令和元年度から参考として掲載。
※アイガモの数は調査記録があったもののみ集計し、令和2年度から参考として掲載。
※セキセイインコの数は調査記録があったもののみ集計し、令和4年度から参考として掲載。
※種名にsp.とあるものは、種名まで確認できなかったもの。
※種名にHとあるものは交雑種（hybrid）。特定の種の特徴が強く表れているものは、その種名の後にHをつけている。

資料11　令和４年度 野鳥モニター活動記録

4月	野鳥モニターに区内の野鳥生息調査を委嘱
4月23日(土)	野鳥モニター基礎研修会
5月	野鳥生息調査（1回目）
7月	野鳥生息調査（2回目）
8月	野鳥モニター調査報告会　**中止** ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催
9月	野鳥生息調査（3回目）
11月	野鳥生息調査（4回目）
11月19日（土）	野鳥モニター研修会（ふなばし三番瀬海浜公園）
12月4日（日）	区民参加自然観察会(舎人公園)
1月	野鳥生息調査（5回目）
3月	野鳥生息調査（6回目）

研修会

コチドリ

モズ

ヒクイナ

クイナ

令和５年１０月発行

発行　足立区

編集　足立区 環境部 環境政策課 環境事業係

足立区中央本町一丁目１７番１号

電話０３－３８８０－５８６０